その他費用の算定根拠 (NTT西日本)

目 次

Ι	作業単金	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	2
Ι	工事費	••••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		••••••	4
Ш	手続費	•••••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		••••••	25
IV	一般管理	費比率 •••••••	•••••••••	••••••••	••••••	49
٧	電力設備	等の年額料金の算定(に適用する比率	•••••••	••••••	49
VI	設備使用	料の料金算定に採用す	する自己資本利益率	•••••••	••••••	49
VII	光信号引	込等設備に係る負担額	額	•••••••	••••••	50
VIII	[既に設置る	された当社の光屋内配	線に係る精算額	•••••••	••••••	50
IX	音声IP県	具間接続及び優先パケ	ット県間接続に係る原価の	の算定及び料金の設定	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	51
X	中間配紡	見盤に係る原価の算定	及び料金の設定	••••••	••••••	52
	料金請求光配線区	回収代行手続費、光付 域情報調査費、ルーテ 移転可否情報調査費	信号端末回線の概算提供 ティング番号登録工事等受 は、き線点情報調査費、端	る宛名情報提供手続費、 共可能時期の調査に要する費 付手続費、 法回線情報提供手続費 、て用いた一般管理費比率		53
	(参考)					
	1.設備区	分別固定資産明細表	。 (通信料対応設備合計	・及びデータ系設備合計の合詞	計の内訳)	54
	2.設備区	分別の費用明細表(通信料対応設備合計及	びデータ系設備合計の合計の	の内訳)	55

I 作業単金

(1) 労務費単金

力扮員毕並			
区分	2019年	度決算ベ−ス	備考
①NTT西日本施設保全費内労務費合計 (超過勤務手当・雑給・退職給与金除く)	1,973	(単位:百万円)	
②NTT西日本施設保全業務稼動要員数	282	(単位:人)	特別調査による
③NTT西日本施設保全業務における1人あたり年間労務費	7,003	(単位:千円)	1/2
④年間平均労働日数	225	(単位:日)	
⑤1人1日あたり労務費単金(平日)	31,124	(単位:円)	3/4
⑥ 1 日あたり実労働予定時間	7.5	(単位:時間)	
⑦1人1時間あたり労務費単金(平日昼間)	4,150	(単位:円)	5/6
⑧1人1時間あたり労務費単金(平日夜間)	4,950	(単位:円)	当社における各時間帯の労務費割増率を勘案し
⑨1人1時間あたり労務費単金(平日深夜)	5,865		算定
⑩1人1時間あたり労務費単金(土日祝日昼夜間)	5,179	(単位:円)	
⑪1人1時間あたり労務費単金(土日祝日深夜)	6,094	(単位:円)	

(2)物件費比率

区分	比率等
①施設保全費内の物件費	465 (単位:百万円)
②施設保全費内の労務費(超過勤務手当・雑給・退職給与金除く)	1,973 (単位:百万円)
③物件費比率	23.6 (単位:%) ①/②

(3)管理共通費比率

区 分	比率等	
①管理共通費(退職給与金除く)	109,595 (単位:百万円)	
②直接費(退職給与金除く)	616,487 (単位:百万円)	
③管理共通費比率	17.8 (単位:%) ①/②	

(4)退職給与費比率

区分	比率等
①退職給与金	1,064 (単位:百万円)
②直接費(退職給与金除〈)	616,487 (単位:百万円)
③退職給与費比率	0.2 (単位:%) ①/②

(5)報酬率

	区	分		比率等		備	考
①適用報酬率				0.16%	(単位:%)	当社の網改造料算定に	おける報酬率
②料金回収期間				45.625	(単位:日)		
③報酬率				0.02%	(単位:%)	①×②/365	

(6)利益対応税率

区 分	比率等	備考
①下限報酬率	0.12% (単位:%)	
②利益対応税率 (課税対象報酬全体に対する比率)	42.35% (単位:%)	当社の網改造料算定における利益対応税率
③利益比率	25.00% (単位:%)	1-1/(5)1
④利益対応税率 (報酬全体に対する比率)	10.59% (単位:%)	2×3

1人1時間あたり作業単金(平日昼間)

(単位:円)

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
区 分	金額等	備考
①労務費単金(平日昼間・1 時間)	4,150	(1)⑦
②物件費	979	①×(2)③
③管理共通費	913	$(1+2)\times(3)$
④退職給与費	10	$(1+2)\times(4)$
⑤報酬	1	$(1+2+3+4)\times(5)$
⑥利益対応税	0	(5)×(6)(4)
⑦1人1時間あたり作業単金(平日昼間)	6,053	1+2+3+4+5+6

1人1時間あたり作業単金(平日夜間)

(単位:円)

		(十世:11)
区分	金額等	備考
①労務費単金(平日夜間・1時間)	4,950	(1)8
②物件費	979	(1)⑦×(2)③
③管理共通費	1,055	$(1+2)\times(3)$
④退職給与費	10	((1)⑦+②) ×(4)③
⑤報酬	1	$(1+2+3+4)\times(5)$
⑥利益対応税	0	(5)×(6)(4)
⑦1人1時間あたり作業単金(平日夜間)	6,995	1+2+3+4+5+6

1人1時間あたり作業単金(平日深夜)

(単位:円)

		(+2:13)
区 分	金額等	備考
①労務費単金(平日深夜・1 時間)	5,865	(1)9
②物件費	979	(1)⑦×(2)③
③管理共通費	1,218	$(1+2)\times(3)$
④退職給与費	10	((1)⑦+②) ×(4)③
⑤報酬	2	$(1+2+3+4)\times(5)$
⑥利益対応税	0	(5)×(6)(4)
⑦1人1時間あたり作業単金(平日深夜)	8,074	1+2+3+4+5+6

1人1時間あたり作業単金(土日祝日昼夜間)

(単位:円)

		(+2:13)
区 分	金額等	備考
①労務費単金(土日祝日昼夜間·1時間)	5,179	(1)100
②物件費	979	(1)⑦×(2)③
③管理共通費	1,096	$(1+2)\times(3)$
④退職給与費	10	((1)⑦+②) ×(4)③
⑤報酬	1	$(1+2+3+4)\times(5)$
⑥利益対応税	0	(5)×(6)(4)
⑦1人1時間あたり作業単金(土日祝日昼夜間)	7,265	(1+2+3+4+5+6)

1人1時間あたり作業単金(土日祝日深夜)

(単位:円)

区分	金額等	備考
①	6,094	(1)110
②物件費	979	(1)⑦×(2)③
③管理共通費	1,259	(1+2)×(3)3
④退職給与費	10	((1)⑦+②) ×(4)③
5報酬	2	$(1+2+3+4)\times(5)$
⑥利益対応税	0	(5)×(6)(4)
⑦1人1時間あたり作業単金(土日祝日深夜)	8,344	1+2+3+4+5+6

Ⅱ 工事費

(1)	VPN上事質(1回線ごとに)
ア	当社の加入考交換機にV D N

区 分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053		
②1の工事に要する作業時間 ③当該作業に係る工事費	0.420 2,542		(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に
			│用した貸倒率) サービス機能を登録する工事及びVPNサービス機能に係るデータ設定を
更する工事に要する費用 区 分	金額		備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053		ביי מוע
②1の工事に要する作業時間	0.523	(単位:時間)	│ (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ.料金設定に
③当該作業に係る工事費 	3,166	(単位:円)	用した貸倒率)
テレドームサービス登録工事費(1回線ごとに)			
区分	金額		備考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	6,053 0.286		
3当該作業に係る工事費	1,731		(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に 用した貸倒率)
地域指定着信課金機能用迷惑電話おことわり機能登録	マップ		MOREET
区 分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053		
21の工事に要する作業時間	0.350		 (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ.料金設定に
③当該作業に係る工事費 	2,119	(単位:円)	用した貸倒率)
メンバーズネットサービス登録工事費(1回線ごとに) (新設の場合) (平日昼間)			
区 分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053		
21の工事に要する作業時間	0.680		 (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ.料金設定に
③当該作業に係る工事費 	4,116	(単位:円)	用した貸倒率)
(平日夜間)	A #7	/r/r	/++ + _*
区 分	金額		備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	6,995 0.680		
3 3当該作業に係る工事費	4,757	(単位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に
	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		用した貸倒率)
<u>(平日深夜)</u> 区 分	金額	—————— 等	備考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	8,074 0.680		
<u>3 1 の工事に妥りる作業時間</u> 3 当該作業に係る工事費	5,490		(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に 用した貸倒率)
(土日祝日昼夜間)			
区 分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	7,265		
2)1の工事に要する作業時間	0.680		│ │ (①×②) ×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV.料金設定に
③当該作業に係る工事費	4,940	(単位:円)	用した貸倒率)
(土日祝日深夜)	A ***	<i>7.5</i>	/# +y
区 分	金額	_	
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	8,344 0.680		
3当該作業に係る工事費	5,674		(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に

③当該作業に係る工事費

(廃止の場合) (平日昼間)			
区 分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	6,053 0.537	(単位:円) (単位:時間)	
③当該作業に係る工事費	3,250	(<u>半位: 円)</u> (単位: 円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に
			用した貸倒率)
(平日夜間) 区 分		 等	
①作業単金(1時間あたり)	6,995	(単位:円)	VIII J
②1の工事に要する作業時間	0.537	(単位:時間)	 (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ.料金設定に
③当該作業に係る工事費	3,756	(単位:円)	用した貸倒率)
(平日深夜)			
区 分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	8,074 0.537	(単位:円) (単位:時間)	
③当該作業に係る工事費	4,336		(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に
			用した貸倒率)
(土日祝日昼夜間) 区 分		 等	
①作業単金(1時間あたり)	7,265		ИН ⁷ Э
②1の工事に要する作業時間	0.537	(単位:時間)	
③当該作業に係る工事費	3,901	(単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定は 用した貸倒率)
(土日祝日深夜)			
区 分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	8,344 0.537	(単位:円) (単位:時間)	
③当該作業に係る工事費	4,481	(<u>単位:時間)</u> (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定は用した貸倒率)
			用りた貝団学)
) 特定中継事業者利用停止工事費(1回線ごとに) 区 分		 等	
①作業単金(1時間あたり)	6,053	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	0.123	(単位:時間)	│ (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV.料金設定に
③当該作業に係る工事費	745	(単位:円)	用した貸倒率)
特定中継事業者契約不締結工事費(1回線ごとに)			
区分	金額		備考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	6,053 0.029	(単位:円) (単位:時間)	
③当該作業に係る工事費	176		(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に
		(用した貸倒率)
・ 全国型着信短縮ダイヤル機能登録工事費(1工事ごとに) 区 分		 等	
①作業単金(1時間あたり)	6,053	 (単位 : 円)	C. turi
②1の工事に要する作業時間	1.125		(の)の) 、 (1:「烟床中炒笠や担拠にご井へいれ、炒くこうご
③当該作業に係る工事費	6,810	(単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定は 用した貸倒率)
ルーティング番号登録工事費(1ルーティング番号ごとに)			
ア. 基本額 (ア) (イ)以外の場合			
(平日昼間)			1
区 分	金額	等 	備考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	6,053 0.183	(単位:円) (単位:時間)	
③当該作業に係る工事費	1,108	(単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に用した貸倒率)
			/ NO (CREATY)
区 分	金 額	————— 等	
①作業単金(1時間あたり)	6,995	(単位:円)	
			·
②1の工事に要する作業時間	0.183	(単位:時間)	│ (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV.料金設定に

1,280 (単位:円)

用した貸倒率)

(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使

(되	7E	深	夜)
----	----	---	----

(平日深夜)			_	
区 分	金額	等	備	考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	8,074 0.183			
② 1 の工事に安する作業時间 ③ 当該作業に係る工事費	1,478		(①×②) × (1+ 「網使用料算定権 用した貸倒率)	艮拠」記載のXⅣ. 料金設定に使
(土日祝日昼夜間)			/110/C&LJ T /	
区分	金額	等	備	考
①作業単金(1時間あたり)	7,265			
② 1 の工事に要する作業時間 ③当該作業に係る工事費	0.183 1,329		(①×②) × (1+ 「網使用料算定権用した貸倒率)	艮拠」記載のXⅣ. 料金設定に使
(土日祝日深夜)			MUIC良田平/	
区 分	金額	—————— 等	備	考
①作業単金(1時間あたり)	8,344	(単位:円)		
②1の工事に要する作業時間	0.183			
③当該作業に係る工事費 	1,527	(単位:円) —————	用した貸倒率)	
(イ) 当社が指定した電気通信回線設備を (平日昼間)	通じて申込みを行う場合			
区 分	金額	等	備	考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	6,053 0.112	(単位:円) (単位:時間)		
③当該作業に係る工事費	678		(①×②) × (1+ 「網使用料算定権 用した貸倒率)	艮拠」記載のXⅣ. 料金設定に使
(平日夜間)				
区分	金額		備	考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	6,995 0.112	(単位:円) (単位:時間)		
③当該作業に係る工事費	783		(①×②) × (1+ 「網使用料算定机用した貸倒率)	R拠」記載のXⅣ. 料金設定に使
(平日深夜)				
区 分	金額	等	備	考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	8,074 0.112	(単位:円) (単位:時間)		
③当該作業に係る工事費	904	(単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定札用した貸倒率)	艮拠」記載のXⅣ. 料金設定に使
(土日祝日昼夜間)				
区 分	金額	等	備	考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	7,265 0.112	(単位:円) (単位:時間)		
③当該作業に係る工事費	814		(①×②)×(1+「網使用料算定机	艮拠」記載のXⅣ. 料金設定に使
	014	(丰區:11)	用した貸倒率)	
<u>(土日祝日深夜)</u> 区 分	金 額	 等		
①作業単金(1時間あたり)	8,344	(単位:円)		
②1の工事に要する作業時間	0.112	(単位:時間)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定机	
③当該作業に係る工事費 	935	(単位:円) ————	用した貸倒率)	KIRCING AND A THE BOARD OF
イ. 加算額 (イ)当社が保有する未利用の電気通信番 1件ごとに	号についてルーティング番号登録工事を	行う場合の加算額		
区 分	金額	—————— 等	備	考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	6,053 0.250			
③当該作業に係る工事費	1,513		(①×②) × (1+ 「網使用料算定権用した貸倒率)	艮拠」記載のXⅣ. 料金設定に使
1電気通信番号ごとに				
区 分	金額	等	備	考
①作業単金(1時間あたり)	6,053			
②1の工事に要する作業時間	0.250	(単位:時間) (単位:四)		
③当該作業に係る工事費	1,513	(単位:円)	用した貸倒率)	

用した貸倒率)

③当該作業に係る工事費

(9) ルーティング番号等削除工事費 ア. ルーティング番号のみを削除する場合(1ルーティング番号ごとに)

ア. ルーティング番号のみを削除する場合 (1ルーティング (ア) (イ) 以外の場合	/留写ことに)		
(平日 <u>昼間)</u> 区 分	金額	 等	
①作業単金(1時間あたり)		(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	0.183	(単位:時間)	(①、②)、(1」「網体田料質字相拠」記載のVN、料会乳字に体
③当該作業に係る工事費	1,108	(単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(平日夜間)			
区 分		等	備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間		(単位:円) (単位:時間)	
③当該作業に係る工事費	1,280	(単位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(平日深夜)			
区 分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間		(単位:円) (単位:時間)	
③当該作業に係る工事費		(単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(土日祝日昼夜間)			
区 分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間		(単位:円) (単位:時間)	
③当該作業に係る工事費		(単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(土日祝日深夜)	1		1/130/05/1231/
区分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間		(単位:円) (単位:時間)	
③当該作業に係る工事費		(<u>単位:時間)</u> (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(イ) 当社が指定した電気通信回線設備を通じて申	込みを行う場合		
(平日 <u>昼間)</u> 区 分		 等	
①作業単金(1時間あたり)		· (単位:円)	1/H · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
②1の工事に要する作業時間		(単位:時間)	
③当該作業に係る工事費	575	(単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の X IV. 料金設定に使用した貸倒率)
(平日夜間)			
区分	金額	等	備 考
①作業単金 (1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間		<u>(単位:円)</u> (単位:時間)	
③当該作業に係る工事費	665	(単位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(平日深夜)			
区 分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間		(<u>単位:円)</u> (単位:時間)	
③当該作業に係る工事費		(<u>単位:時間)</u> (単位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(土日祝日昼夜間)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
区分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間		(単位:円) (単位:時間)	
② 1 の工事に安する作業時间 ③ 当該作業に係る工事費		(単位:時间 <i>)</i> (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
			/ ii U (
区分	金額		備考
①作業単金(1時間あたり)		(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	0.095	(単位:時間)	

793 (単位:円)

用した貸倒率)

(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使

イ. ルーティング番号及び契約者回線番号等を削除する場合(1ルーティング番号及び契約者回線番号等ごとに) (ア) (イ)以外の場合 (平日昼間)

(\mathcal{F})	(1)	以外の場
\prime	\	

注 分				<u> </u>
1,245	区分	金額	等	備考
1,241				
(中日報告) 区 ク				 (①×②) × (1+「網使用料算定根拠 記載のXIV、料金設定に使
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	③当該作業に係る工事費 	1,241	(単位:円) 	
10.5 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(平日夜間)			
2.205 保存に 2.205 化存に 2.205 保存に 2.205 化存に 2.205 化存に 2.205 化存に 2.205 2.205 化存に 2.205 化存に 2.205 2.20	区分	金額	等	備考
1,434 (単位:円)				
(平日返安) (平日返安) (平日返安) (※ ク 金 茂 等 備 考 これ手型を(1月形別かり) 8.074 (単位: 円) (20×2) × (1+ [附便用料算定報度]起版の N V. 料金設定に使 またます。				 (①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使
日本語画を1 (1 問題を2)	③当該作業に除る上事質	1,434	(単位:円)	用した貸倒率)
(本学 世帝 (1 時間かわり)	_(平日深夜)			
2010日東上東京全作業時間	区分	金額	等	備 考
1,655 (単位:円)				
(土田径日日接版) (全 額 等 (神経 元)				(①×②) × (1+「網使用料算定根拠 記載の X IV 料金設定に使
正作業単合(1 時間かわ)	③当該作業に係る工事費	1,655	(単位:円)	
1.489 1.487 1.487 1.489 1.	(土日祝日昼夜間)			
②10丁事に要する作業時間	区分	金 額	等 等	備考
1,489	①作業単金(1時間あたり)			
(土日祝日深夜)				(①×②) × (1+「網使用料質定規拠」記載のXTV 料全設定に使
区 分 金 部 等 偶 考 ①作業単金(1時間かり) 8,344(単位:円) (3)×2)×(1+「補使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用上控倒率) (イ) 当社が指定にた電気通信回解設備を適じて申込みを行う場合 (平日程間) 区 分 金 部 等 偶 考 ①作業単金(1時間かたり) 6,553(単位:円) (3)×2)×(1+「補使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用上控倒率) (平日度間) 区 分 金 部 等 偏 考 ②当該作業に係る工事費 575 (単位:円) (3)×2)×(1+「補使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用上控倒率) (平日度間) 区 分 金 部 等 偏 考 ①作業単金(1時間かたり) 6,995(単位:円) (3)×2)×(1+「補使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用上控側率) (平日度間) 区 分 金 部 等 偏 考 ②性位:円) (3)×2)×(1+「補使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した控制率) (平日度間) 区 分 金 部 等 偏 考 ②作業単金(1時間かたり) 6,995(単位:円) (3)×2)×(1+「補使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した控制率) (平日度間) 区 分 金 部 等 偏 考 ③当該作業に係る工事費 665 (単位:円) (3)×2)×(1+「補使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した控制率) (平日度間) (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した控制率) (中国度) 区 分 金 部 等 偏 考 ③当該作業に係る工事費 767 (単位:円) (3)×2)×(1+「補使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した控制率) (1日収日を間) (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した控制である工事である企業時間 0.095 (単位:円) (3)×2)×(1+「補使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した控制率) (1日収日を間) (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠)記載のXIV. 料金設定に使用した控制率) (1日収日を限) (4位:円) (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠)記載のXIV. 料金設定に使用した控制率) (1日収日を限) (4位:円) (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠)記載のXIV. 料金設定に使用し定量のXIV. 料金設定に使用し容量のXIV. 料金設定に使用しま数のXIV. 料金設定に使用しま数のXIV. 料金設定に使知。19間 (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠)記載のXIV. 料金設定に使用しま数のXIV. 料金設定に使用の当該を作業に係る工事費 690 (単位:時間 (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠)記載のXIV. 料金設定に使用の当該を作業に係る工事費 690 (単位:時間 (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠)記載のXIV. 料金設定に使用の当該を作業に係る工事費 (40・円) (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠記載のXIV. 料金設定に使用の計画の表述を用した。1時間 (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠記載のXIV. 料金設定に使用の表述を用した。1時間 (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠記載のXIV. 料金設定に使用の表述を用した。1時間 (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠記載のXIV. 料金設定に使用の表述を用した。1時間 (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠記載のXIV. 料金設定に使用の表述のXIV. 料金設定に使用の表述を用した。1時間 (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠)記載のXIV. 料金設定に使用の表述を用した。1時間 (3)×3)×(1+「補使用料算定根拠)記述のXIV. 料金設定に使用した。1時間 (3)×3)×(1+「補使用料算で根拠)記述のXIV. 料金設定に使用した。1時間 (3)×3)×(1+「補使用料算で根拠)を用した。1時間 (3)×3)×(1+「補使用料算で根拠)を用した。1時間 (3)×3)×(1+「補使用した。1時間 (3)×3)×(1+「補使用した。1時間 (3)×3)×(1+「前使用した。1時間 (3)×3)×(1+「前使用した。1時間 (3)×3)×(1+「前使用した。1時間 (3)×3)×(1+「前使用した。1時間 (3)×3)×(1+「前使用した。1時間 (3)×3)×(1+「前使用した。1時間 (3)×3)×(1+「前使用した。1時間 (3)×3)×(1+「前使用した。1時間 (3)×3)×3)×3)×3)×3)×3)×3)×3)×3)×3)×3)×3)×3)×	③当該作業に係る工事費	1,489	(単位:円)	
3件業単金(1時間あたり)	(土日祝日深夜)			
②10工事に要する作業時間	区分	金額	等 等	備考
3 当該作業に係る工事費			(単位:円)	
(3)当訟作業に除る上事費 1,/11 (単位:円) 用ルた貸倒率) (イ) 当社が指定した電気通信回線設備を通じて申込みを行う場合 (平日屋間) 区 分 金 額 等 備 考 ①作業単金(1時間かたり) 6.053 (単位:円) (①×2)× (1+ 「網使用料算定根拠」記載の× IV、料金設定に使用した貸倒率) (平日夜間) 区 分 金 額 等 備 考 ①作業単金(1時間かたり) 6.995 (単位:円) (①×2)× (1+ 「網使用料算定根拠」記載の× IV、料金設定に使用した貸倒率) ②当該作業に係る工事費 665 (単位:円) (①×2)× (1+ 「網使用料算定根拠」記載の× IV、料金設定に使用した貸倒率) (平日夜間) 区 分 金 額 等 備 考 ①作業単金(1時間かたり) 6.995 (単位:円) (①×2)× (1+ 「網使用料算定根拠」記載の× IV、料金設定に使用した貸倒率) (平日深夜) 区 分 金 額 等 備 考 ①作業単金(1時間かたり) 8.074 (単位:円) (①×2)× (1+ 「網使用料算定根拠」記載の× IV、料金設定に使用した貸倒率) (中国に受する企業時間 0.095 (単位:円) 用した貸倒率) (土日祝日屋夜間) 区 分 金 額 等 備 考 ①作業単金(1時間かたり 7.265 (単位:円) 用した貸倒率) (土日祝日屋夜間) 区 分 金 額 等 備 考 ①作業単金(1時間かたり 7.265 (単位:円) 用した貸倒率) (土日祝日屋夜間) 区 分 金 額 等 備 考 ①作業単金(1時間かたり 7.265 (単位:円) (①×2)× (1+ 「網使用料算定根拠」記載の× IV、料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜) (単位:円) (①×2)× (1+ 「網使用料算定根拠」記載の× IV、料金設定に使用した貸倒率) (土田祝日深夜) 690 (単位:円) (①×2)× (1+ 「網使用料算定根拠」記載の× IV、料金設定に使用した貸倒率) (土田祝日深夜) 690 (単位:円) (①×2)× (1+ 「網使用料算定根拠」記載の× IV、料金設定に使用を過過を作用した貸倒率) (①×2)× (1+ 「網使用料算定根拠」記載の× IV、料金設定に使用を開始を作用した資例率) (①×2)× (1+ 「網使用料算定根拠」記載の× IV、料金設定に使し日本の・日本の・日本の・日本の・日本の・日本の・日本の・日本の・日本の・日本の・				(①×②) × (1+「網使用料質定根拠」記載のXIV 料全設定に使
(平日昼間) 日本	③当該作業に係る工事費	1,711	(単位:円)	
区分 金額等 備考 ⑤作業単金(1時間あたり) 6,053 (単位: 円) (①×②)× (1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貨働率) ②当該作業に係る工事費 575 (単位: 円) (①×②)× (1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貨働率) (平日夜間) 金額等 備考 (○作業単金(1時間あたり) 0.095 (単位: 円) (②×②)× (1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貨働率) (平日達夜) 金額等 (④×②)× (1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貨働率) (平日達夜) 金額等 備考 (平日達夜) (単位: 円) (①×②)× (1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貨働率) (当該作業に係る工事費 767 (単位: 円) (①×②)× (1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貨働率) (生日祝日屋夜間) 金額等 備考 (企業単金(1時間あたり) (②×②)× (1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貨働率) (少年業単金(1時間あたり) (②×②)× (1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貨働率) (当該作業に係る工事費 690 (単位: 円) (①×②)× (1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使生的による工事で要する作業時間) (公本②)× (1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用のいまるとは、中) (②×②)× (1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用のいまるとは、中)		回線設備を通じて申込みを行う場合		
②19工事に要する作業時間	区分	金額	等	備考
③当該作業に係る工事費 575 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貸倒率) (平日夜間) 区分 金額等 備考 ②1の工事に要する作業時間 0.095 (単位:円) (②×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貸倒率) ③当該作業に係る工事費 665 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貸倒率) (平日深夜) 区分 金額等 備考 ②1の工事に要する作業時間 0.095 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日昼夜間) 区分 金額等 備考 (工事に要する作業時間 0.095 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜) (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜) 金額等 備考 (工事に要する作業時間 0.095 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜) 公2) 小工事に要する作業時間 (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用した貸倒率) (土田祝日深夜) (3×2)×(1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用の数算を表別、の×Ⅳ・料金設定に使用の数量を定用のよりに使用のより (公2) × (1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用の数量を定用のよりに使用を定用のよりに使用のよりに使用を表別でありまする。 (日本・日間) (①×2)×(1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用のよりに使用の (日本・日間) (①×2)×(1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用の (日本・日間) (①×2)×(1+「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ・料金設定に使用の				
(平日夜間)				(①×②) × (1+「網使用料算定根拠 記載の X IV 料金設定に使
区 分 金額等 備考 ①作業単金(1時間あたり) 6,995 (単位:円) (①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の × Ⅳ・料金設定に使用した資倒率) ③当該作業に係る工事費 665 (単位:円) (①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の × Ⅳ・料金設定に使用した資倒率) (平日深夜) 区分 金額等 備考 ②上の工事に要する作業時間 0.095 (単位:円) (①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の × Ⅳ・料金設定に使用した資例率) (生日祝日昼夜間) 区分 金額等 備考 (上日祝日昼夜間) 区分 金額等 備考 ②生産単金(1時間あたり) 7,265 (単位:円) (①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の × Ⅳ・料金設定に使用した資例率) (土日祝日深夜) (単位:円) (①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の × Ⅳ・料金設定に使生日報算定は使用した資例率) (土日祝日深夜) 金額等 備考 (上日祝日深夜) 金額等 備考 (上日祝日深夜) (1時間あたり) (①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の × Ⅳ・料金設定に使生10・円) (21の工事に要する作業時間 0.095 (単位:円) (①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の × Ⅳ・料金設定に使いました。日間 (当該作業) (日時間あたり) (②・※) (1+ 「網使用料算定根拠」記載の × Ⅳ・料金設定に使いました。日間 (当該作業) (②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の × Ⅳ・料金設定に使いました。日間	③当該作業に係る工事費	575	(単位:円)	
①作業単金(1時間あたり) ②10工事に要する作業時間 ③当該作業に係る工事費 665 (単位:円) ②10工事に要する作業時間 ③当該作業に係る工事費 665 (単位:円) ②10工事に要する作業時間 ③当該作業に係る工事費 665 (単位:円) ②10工事に要する作業時間 ③当該作業に係る工事費 767 (単位:円) ②10工事に要する作業時間 ③当該作業に係る工事費 767 (単位:円) ②10工事に要する作業時間 ③当該作業に係る工事費 767 (単位:円) ②10工事に要する作業時間 ③当該作業に係る工事費 767 (単位:円) ②10工事に要する作業時間 ③10、○3 (単位:円) ②10工事に要する作業時間 ③10、○3 (単位:円) ②10工事に要する作業時間 ③10、○3 (単位:円) ②10工事に要する作業時間 ③10、○3 (単位:円) ③10、○3 (単位:円) ④10、○4 (単位:円) ④10、○5 (単位:円) ④10 (①10、○5 (単位:円) ④10 (①10 (□10 (□10 (□10 (□10 (□10 (□10 (□10 (□	(平日夜間)			
②10工事に要する作業時間 0.095 (単位:時間) ③当該作業に係る工事費 665 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) (平日深夜) 区分 金額等 備考 ⑥作業単金(1時間あたり) 8,074 (単位:円) ②10工事に要する作業時間 0.095 (単位:時間) ③当該作業に係る工事費 767 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日昼夜間) 本額等 備考 ②作業単金(1時間あたり) 7,265 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜) 690 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜) 金額等 備考 ⑥生食工事費 690 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用に変する作業時間のより ②1の工事に要する作業時間のより 0.095 (単位:時間) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用を設定に使用を設定の表する作業時間のより ②1の工事で要する作業時間のより 0.095 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用を設定に使用を設定の表する作業時間のより	区分	金額	等	備 考
③当該作業に係る工事費 665 (単位:円) (①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ. 料金設定に使用した貸倒率) (平日深夜) 区 分 金 額 等 備 考 ①作業単金(1時間あたり) 0.095 (単位:円) (①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ. 料金設定に使用した貸倒率) (土口祝日昼夜間) (単位:円) (①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日昼夜間) (土日祝日昼夜間) 767 (単位:円) (①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日昼夜間) 7.265 (単位:円) (①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ. 料金設定に使用した貸倒率) ②当該作業に係る工事費 690 (単位:円) (①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の×Ⅳ. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜)				
(平日深夜)				
区分 金額等 備考 ①作業単金(1時間あたり) 8,074 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) ③当該作業に係る工事費 767 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日昼夜間) 区分 金額等 備考 ②1の工事に要する作業時間 0.095 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜) 690 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜) 8,344 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使到で作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間 0.095 (単位:時間) ③当該作業に係る工事費 793 (単位:時間) ③当該作業に係る工事費 793 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使	③当該作業に係る工事費	665	(単位:円)	
区 分 金額等 備考 ①作業単金(1時間あたり) 8,074 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) ③当該作業に係る工事費 767 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日昼夜間) 区分 金額等 備考 ②1の工事に要する作業時間 0.095 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜) 690 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜) 8,344 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使の19時間 ②1の工事に要する作業時間 0.095 (単位:時間) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使の19時間 ③当該作業に係る工事費 793 (単位:時間) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使の19時間	(平日深夜)			
②1の工事に要する作業時間		金額	 等	
3当該作業に係る工事費				
(土日祝日昼夜間) 区 分 金 額 等 備 考 ①作業単金(1 時間あたり)				(①×②) × (1+「網使田料質定規拠」記載のYTV 料全設定に使
区分 金額等 備考 ①作業単金(1時間あたり) 7,265 (単位:円) ②1の工事に要する作業時間 0.095 (単位:時間) ③当該作業に係る工事費 690 (単位:円) (①×②)× (1+「網使用料算定根拠」記載の X IV. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜) 金額等 備考 (上日祝日深夜) 8,344 (単位:円) (①×②)× (1+「網使用料算定根拠」記載の X IV. 料金設定に使加・2005 (単位:時間) ②1の工事に要する作業時間 0.095 (単位:時間) ③当該作業に係る工事費 793 (単位:円) (①×②)× (1+「網使用料算定根拠」記載の X IV. 料金設定に使加・2006 (単位:円)	③当該作業に係る工事費	767	(単位:円)	
①作業単金(1時間あたり) 7,265 (単位:円) ②1の工事に要する作業時間 0.095 (単位:時間) ③当該作業に係る工事費 690 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜) 金額等 備考 ①作業単金(1時間あたり) 8,344 (単位:円) 0.095 (単位:時間) ③当該作業に係る工事費 793 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使	(土日祝日昼夜間)			
②1の工事に要する作業時間 0.095 (単位:時間) ③当該作業に係る工事費 690 (単位:円) (①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載の X IV. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜) 金額等 備考 ⑤で業単金(1時間あたり) 8,344 (単位:円) ②1の工事に要する作業時間 0.095 (単位:時間) ③当該作業に係る工事費 793 (単位:円)	区分	金額	等 等	備考
③当該作業に係る工事費 690 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) (土日祝日深夜) 金額等 備考 ①作業単金(1時間あたり) 8,344(単位:円) ②1の工事に要する作業時間 0.095(単位:時間) ③当該作業に係る工事費 793(単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用が設定に使用が設定に使用が設定を表記します。				
(土日祝日深夜) 区分 金額等 備考 ①作業単金(1時間あたり) 8,344(単位:円) ②1の工事に要する作業時間 0.095(単位:時間) ③当該作業に係る工事費 793(単位:円)				【①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使
区分 金額等 備考 ①作業単金(1時間あたり) 8,344(単位:円) ②1の工事に要する作業時間 0.095(単位:時間) ③当該作業に係る工事費 (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使	(3) 当談作業に係る上事費 	690	(単位:円)	
①作業単金(1時間あたり) 8,344 (単位:円) ②1の工事に要する作業時間 0.095 (単位:時間) ③当該作業に係る工事費 793 (単位:円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使	(土日祝日深夜)			
②1の工事に要する作業時間 0.095 (単位:時間) ③当該作業に係る工事費 (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使	区分		——— 等	備考
③当該作業に係る工事費 793 (単位・円) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のX IV. 料金設定に使				
1(3)当該作業に係る上事貿				(①×②) × (1+「網使用料質定根拠」記載のXTV 料全設定に使
	③当該作業に係る工事費	793	(単位:円)	

(10)ルーティング番号変更工事費(1ルーティング番号ごとに)

-,		-	
ア	其:	木绿	菹

ア. 基本観 (ア) (イ)以外の場合

` '	,	\ , i
(亚	П	区間)

(半日昼間)			_
区 分	金額等	È	備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	6,053(0.366(単	道位:円) 4位:時間)	
③ 当該作業に係る工事費		<u> </u>	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使
③ ヨ政パド来に徐る上事員	2,215 (単	=1以:	用した貸倒率)
(平日夜間)			
区分	金額等	È	備 考
①作業単金(1時間あたり)		<u> </u>	
②1の工事に要する作業時間		<u> </u>	 (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使
③当該作業に係る工事費	2,560 (単	单位:円) —————	用した貸倒率)
(平日深夜)			
区分	金額等		備考
①作業単金(1時間あたり)		单位:円)	
②1の工事に要する作業時間	0.366(単	<u> </u>	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の X IV. 料金設定に使
③当該作業に係る工事費	2,955(单	単位:円)	用した貸倒率)
区 分	金額等		
①作業単金(1時間あたり)		, 单位:円)	
②1の工事に要する作業時間		<u> 位:時間)</u>	
③当該作業に係る工事費	2,659(单	単位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
			[/IIU/C尺因干/
<u>(土日祝日深夜)</u> 	A 5T 44	<u>~</u>	/# ±
区 分	金額等		
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	8,344(単 0.366(単	<u>=111:円)</u> =位:時間)	
③当該作業に係る工事費	3,054(单	 单位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使
			用した貸倒率)
(イ) 当社が指定した電気通信回線設備を通じてE (平日昼間)	申込みを行う場合		
区 分	金額等	 }	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053(単	单位:円)	
②1の工事に要する作業時間	0.165(単	<u> </u>	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使
③当該作業に係る工事費	999 (単	单位:円)	用した貸倒率)
区 分	金額等	<u> </u>	
①作業単金(1時間あたり)		· 单位:円)	C. titl
②1の工事に要する作業時間		<u> 位:时)</u> 位:時間)	
③当該作業に係る工事費	1,154(单	单位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した登例変)
			用した貸倒率)
(平日深夜)		<u> </u>	<u> </u>
区分	金額等		備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	8,074 (<u> </u>	
③当該作業に係る工事費		<u>-位:円)</u> 単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使
	1,332	- J/	用した貸倒率)
(土日祝日昼夜間)			
区 分	金額等	È	備 考
①作業単金(1時間あたり)	7,265(単		
②1の工事に要する作業時間	0.165(単		(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の X IV. 料金設定に使
③当該作業に係る工事費	1,199 (単	单位:円) ————————————————————————————————————	用した貸倒率)
(土日祝日深夜)			
区分			
①作業単金(1時間あたり)		<u>.</u> 单位:円)	
②1の工事に要する作業時間		<u> </u>	(①ン②) ン(1)「炯声中判答章担拠に記せるソカノ 型へ記点に
③当該作業に係る工事費	1,377(単	单位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載の X IV. 料金設定に使用した貸倒率)
○ コ 以 下未 に 小 で り 上 尹 具	1,3//	- l元 ・ l	用した貸倒率)

(11) 光屋内配線工事費 ア. 光屋内配線を新たに設置する場合 (1工事ごとに)

(i)平日昼間の場合

_			
区分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	1.967	(単位:時間)	
③当該作業に係る物品費	2,132	(単位:円)	2019年度調達実績
④当該作業に係る工事費	14,038	(単位:円)	(①×②+3)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定 に使用した貸倒率)

(ii)平日夜間の場合

区分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,995	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	1.967	(単位:時間)	
③当該作業に係る物品費	2,132	(単位:円)	2019年度調達実績
④当該作業に係る工事費	15,891	(単位:円)	(①×②+③) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(iii)平日深夜の場合

区 分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	8,074	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	1.967	(単位:時間)	
③当該作業に係る物品費	2,132	(単位:円)	2019年度調達実績
④当該作業に係る工事費	18,014	(単位:円)	(①×②+③)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(iv)土日祝日昼間の場合

区 分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	7,265	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	1.967	(単位:時間)	
③当該作業に係る物品費	2,132	(単位:円)	2019年度調達実績
④当該作業に係る工事費	16,422	(単位:円)	(①×②+③)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(v)土日祝日夜間の場合

区 分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	7,265	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	1.967	(単位:時間)	
③当該作業に係る物品費	2,132	(単位:円)	2019年度調達実績
④当該作業に係る工事費	16,422	(単位:円)	(①×②+③) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(vi)土日祝日深夜の場合

区 分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	8,344	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	1.967	(単位:時間)	
③当該作業に係る物品費	2,132	(単位:円)	2019年度調達実績
④当該作業に係る工事費	18,545	(単位:円)	(①×②+③) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

10

イ. 協定事業者が現に利用している光屋内配線を加工する場合(1工事ごとに)

(i) 平日昼間の場合

区	分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)		6,053	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間		1.767	(単位:時間)	
③当該作業に係る工事費		10,696	(単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(ii)平日夜間の場合				
区	分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)		6,995	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間		1.767	(単位:時間)	
③当該作業に係る工事費		12,360	(単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(iii)平日深夜の場合				
区	分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)		8,074	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間		1.767	(単位:時間)	
③当該作業に係る工事費		14,267	(単位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した貸倒率)
(iv)土日祝日昼間の場合				
区	分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)		7,265	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間		1.767	(単位:時間)	
③当該作業に係る工事費		12,837	(単位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(v)土日祝日夜間の場合				
区	分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)		7,265	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間		1.767	(単位:時間)	
③当該作業に係る工事費		12,837	(単位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(vi)土日祝日深夜の場合				

区 分	金額等		備考
①作業単金(1時間あたり)	8,344	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	1.767	(単位:時間)	
③当該作業に係る工事費	14,744	(単位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

ウ. 既に設置された当社の光屋内配線をそのまま転用する場合(1工事ごとに) (ア)利用者宅内の壁面に設置された光成端盤(光屋内配線を終端しているものに限ります。以下(イ)欄においても同じとします。)を利用する場合 a. 既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分 (a)取得固定資産価額の算定 (i)平日昼間の場合

(i)半日昼間の場合		
区分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	I 作業単金について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(VIIIより))を用いて算定したもの
②1の工事に要する作業時間	1.933 (単位:時間	間) 2019年度適用工事費の算定に用いた作業時間
③当該作業に係る物品費	2,132 (単位:円)	2019年度調達実績
④取得固定資産価額	13,832 (単位:円)	①×②+③
(ii)平日夜間の場合		

区分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,995	(単位:円)	I 作業単金について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(WILより))を用いて算定したもの
②1の工事に要する作業時間	1.933	(単位:時間)	2019年度適用工事費の算定に用いた作業時間
③当該作業に係る物品費	2,132	(単位:円)	2019年度調達実績
④取得固定資産価額	15,653	(単位:円)	①×②+③

(iii)平日深夜の場合

() 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
区分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	8,074	(単位:円)	I 作業単金について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(WIIより))を用いて算定したもの
②1の工事に要する作業時間	1.933	(単位:時間)	2019年度適用工事費の算定に用いた作業時間
③当該作業に係る物品費	2,132	(単位:円)	2019年度調達実績
④取得固定資産価額	17,739	(単位:円)	①×2+3

(iv)土日祝日昼間の場合

() = 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
区 分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	7,265	(単位:円)	I 作業単金について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(WIIより))を用いて算定したもの
②1の工事に要する作業時間	1.933	(単位:時間)	2019年度適用工事費の算定に用いた作業時間
③当該作業に係る物品費	2,132	(単位:円)	2019年度調達実績
④取得固定資産価額	16,175	(単位:円)	1×2+3

(v)十日祝日夜間の場合

区分	金 額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	7,265	(単位:円)	I 作業単金について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(WIIより))を用いて算定したもの
②1の工事に要する作業時間	1.933	(単位:時間)	2019年度適用工事費の算定に用いた作業時間
③当該作業に係る物品費	2,132	(単位:円)	2019年度調達実績
④取得固定資産価額	16,175	(単位:円)	$1 \times 2 + 3$

(vi)土日祝日深夜の場合

区分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	8,344	(単位:円)	I 作業単金について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(WIIより))を用いて算定したもの
②1の工事に要する作業時間	1.933	(単位:時間)	2019年度適用工事費の算定に用いた作業時間
③当該作業に係る物品費	2,132	(単位:円)	2019年度調達実績
④取得固定資産価額	18,261	(単位:円)	①×2+3

(vii)平日・土日祝日及び時間帯加重後の取得固定資産価額

区分	金額	等	備考		
①平日昼間の場合の取得固定資産価額	13,832	(単位:円)	(i)の④		
②平日夜間の場合の取得固定資産価額	15,653	(単位:円)	(ii)の④		
③平日深夜の場合の取得固定資産価額	17,739	(単位:円)	(iii)の④		
④土日祝日昼間の場合の取得固定資産価額	16,175	(単位:円)	(iv)∅④		
⑤土日祝日夜間の場合の取得固定資産価額	16,175	(単位:円)	(v)の④		
⑥土日祝日深夜の場合の取得固定資産価額	18,261	(単位:円)	(vi)の④		
⑦光屋内配線の開通工事における平日昼間工事の割合	77.4%	(単位:%)			
⑧光屋内配線の開通工事における平日夜間工事の割合	7.8%	(単位:%)			
⑨光屋内配線の開通工事における平日深夜工事の割合	0.1%	(単位:%)	2019年度実績		
⑩光屋内配線の開通工事における土日祝日昼間工事の割合	13.9%	(単位:%)	2019年度天禛		
⑪光屋内配線の開通工事における土日祝日夜間工事の割合	0.7%	(単位:%)			
②光屋内配線の開通工事における土日祝日深夜工事の割合	0.1%	(単位:%)			
③平日・土日祝日及び時間帯加重後の取得固定資産価額	14,324	(単位:円)	①×7+2×8+3×9+4×0+5×11+6×12		
⑭算定に使用する取得固定資産価額	17,052	(単位:円)	2020年度適用その他費用算定根拠のIIの(12)のウの(ア)のa.の (a)の(vii)の⑭と⑬を開通数比で加重して算定。		
_(viii)光屋内配線取得固定資産価額	_				
区分	 金額 	等	備考		
①取得固定資産価額	17,052	(単位:円)	(vii)の⑭		
②光屋内配線末施設数	7,135,021	(単位:回線)	2019年度末施設数		
③光屋内配線取得固定資産価額	121,666	(単位:百万円)	①×②		
(b)光屋内配線平均残価率の算定	(b)光屋内配線平均残価率の算定				
区 分	金額	等	備考		
①光屋内配線取得固定資産価額	121,666	(単位:百万円)	(a)の(viii)の③		
②回収済み収入額	53,651	(単位:百万円)	2019年度までの自社工事料収入、他社工事料収入及び違約金に係る累計収入		
③光屋内配線取得固定資産価額(回収済み収入額控除後)	68,015	(単位:百万円)	1)-2		

(。) 照乳乳供に係る工事料の転用生事業老台担分

④光ファイバ残価率

⑤光屋内配線残価相当額

⑥光屋内配線平均残価率

(c) 既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分				
区 分	金額	等	備 考	
①取得固定資産価額	17,052	(単位:円)	(a) の(vii)の⑭	
②光屋内配線平均残価率	11.4%	(単位:%)	(b)の⑥	
③既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,944	(単位:円)	1)×2)	

20.4% (単位:%)

11.4% (単位:%)

13,875 (単位:百万円)

3×4

(5)÷(1)

2019年度末値(平成20年度以降は耐用年数10年・残存価額0とした

b. 工事実費						
(a)当社による当社の回線終端装 (i)平日昼間の場合	置の撤去に併せて、既に設置された	こ光屋内配線の利用に係	る工事を行う場合			
区	分	金額	等		備	考
①作業単金(1時間あたり)		6,053	(単位:円)			
②1の工事に要する作業時間		0.450	(単位:時間)			
③当該作業に係る工事実費		2,724	(単位:円)	1)×2)		
(ii)平日夜間の場合						
区	分	金額	等		備	考
①作業単金(1時間あたり)		6,995	(単位:円)			
②1の工事に要する作業時間		0.450	(単位:時間)			
③当該作業に係る工事実費		3,148	(単位:円)	1)×2)		
(iii)平日深夜の場合						
<u>() 日本区の一個</u>	分	金額			備	
		8,074	 (単位 : 円)			
②1の工事に要する作業時間		0.450				
		3,633	(単位:円)	①×②		
(iv)土日祝日昼間の場合				•		
<u> </u>	分	金額	等		備	考
①作業単金 (1時間あたり)		7,265	(単位:円)			
②1の工事に要する作業時間		0.450	(単位:時間)			
③当該作業に係る工事実費		3,269	(単位:円)	1×2		
(v)土日祝日夜間の場合						
区	分	金額	 等		備	
①作業単金(1時間あたり)		7,265	(単位:円)			
②1の工事に要する作業時間		0.450	(単位:時間)			
③当該作業に係る工事実費		3,269	(単位:円)	1×2		
(vi)土日祝日深夜の場合						
区	分	金額	等		備	考
①作業単金(1時間あたり)		8,344	(単位:円)			
②1の工事に要する作業時間		0.450	(単位:時間)			
③当該作業に係る工事実費		3,755	(単位:円)	1)×2		
(b)当社による当社の回線終端装 (i)平日昼間の場合	置の撤去とは別に、既に設置された	こ光屋内配線の利用に係	る工事を行う場合			
区	分	金額	等		備	考
①作業単金(1時間あたり)		6,053	(単位:円)			
②1の工事に要する作業時間		0.767	(単位:時間)			
③当該作業に係る工事実費		4,643	(単位:円)	1)×2)		
(ii)平日夜間の場合						
区	分	金額	等		備	考
①作業単金(1時間あたり)		6,995	(単位:円)			
②1の工事に要する作業時間		0.767	(単位:時間)			
③当該作業に係る工事実費		5,365	(単位:円)	1)×2)		
(iii)平日深夜の場合						
区	分	金額	等		備	考
①作業単金(1時間あたり)		8,074	(単位:円)			
				-		
②1の工事に要する作業時間		0.767	(単位:時間)			

金額等

7,265 (単位:円)

0.767 (単位:時間)

5,572 (単位:円)

1×2

備

考

(iv)土日祝日昼間の場合

①作業単金(1時間あたり)

②1の工事に要する作業時間

③当該作業に係る工事実費

X

分

٠١	-	1 ナロ Γ	∃夜♬	田小士	中人
V)	7 小丌. 匚	¬≀⊗ ⊓	ロバル	易一

区 分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	7,265	(単位:円)	
② 1の工事に要する作業時間	0.767	(単位:時間)	
③当該作業に係る工事実費	5,572	(単位:円)	①×②
_(vi)土日祝日深夜の場合			
区 分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	8,344	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	0.767	(単位:時間)	
③当該作業に係る工事実費	6,400	(単位:円)	1)×2)

c . 工事費

①当社による当社の回線終端装置の撤去に併せて、既に設置された光屋内配線の利用に係る工事を行う場合

(i)平日昼間の場合

区 分	金額	等	備考	
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,944	(単位:円)	a の(c) の③	
②工事実費	2,724	(単位:円)	ხ の(a)の(i)の③	
③工事費	4,668	(単位:円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)	

(ii)平日夜間の場合

• •			
区分	金額	等	備 考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,944 ((単位:円)	a の(c) の③
②工事実費	3,148 ((単位:円)	ხ の(a)の(ii)の③
③工事費	5,092 ((単位:円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

<u>(iii)平日深夜の場合</u>

区 分	金額等	備考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,944 (単位:	円) a の(c) の③
②工事実費	3,633 (単位:	円) b の(a)の(iii)の③
③工事費	5,577 (単位:	円) (①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(iv)土日祝日昼間の場合

区 分	金額	等	備 考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,944	(単位:円)	a の(c) の③
②工事実費	3,269	(単位:円)	ხ の(a)の(iv)の③
③工事費	5,213	(単位:円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(v)土日祝日夜間の場合

区 分	金額等	備考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,944 (単位:F	円) a の(c) の③
②工事実費	3,269 (単位:F	円) b の(a)の(v)の③
③工事費	5,213 (単位:F	円) (①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した貸倒率)

_(vi)土日祝日深夜の場合

区 分	金額等	備考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,944 (単位	: 円) a の(c) の③
②工事実費	3,755 (単位	: 円) bの(a)の(vi)の③
③工事費	5,699 (単位	: 円) (①+②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(i)平日昼間の場合

(1)半口壁间の場合			
区分	金額	等	備考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,944	(単位:円)	a の(c) の③
②工事実費	4,643	(単位:円)	ხ の(b)の(i)の③
③工事費	6,587	(単位:円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(ii)平日夜間の場合			
区 分	金額	等	備 考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,944	(単位:円)	a の(c) の③
②工事実費	5,365	(単位:円)	ხ の(ხ)の(ii)の③
③工事費	7,309	(単位:円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(iii)平日深夜の場合			
区 分	金額	等	備考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,944	(単位:円)	a の(c) の③
②工事実費	6,193	(単位:円)	ხ の(ხ)の(iii)の③
③工事費	8,137	(単位:円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(iv)土日祝日昼間の場合			
区分	全 頞		

区分	金額	等	備考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,944	(単位:円)	a の(c) の③
②工事実費	5,572	(単位:円)	ხ の(b)の(iv)の③
③工事費	7,516	(単位:円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(v)土日祝日夜間の場合

区分	金額等	備考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,944 (単位:	円) a の(c) の③
②工事実費	5,572 (単位:	円) bの(b)の(v)の③
③工事費	7,516 (単位:	円) (①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(vi)土日祝日深夜の場合

区 分	金額	等	備 考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,944	(単位:円)	a の(c) の③
②工事実費	6,400	(単位:円)	ხ の(b)の(vi)の③
③工事費	8,344	(単位:円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(イ) 利用者宅内の壁面に新たに光成端盤を設置する場合

a. 既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分

(a)取得固定資産価額の算定

(i)平日昼間の場合

区分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053	(単位:円)	I 作業単金について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(WLより))を用いて算定したもの
②1の工事に要する作業時間	1.783	(単位:時間)	2019年度適用工事費の算定に用いた作業時間
③当該作業に係る物品費	1,817	(単位:円)	2019年度調達実績
④取得固定資産価額	12,609	(単位:円)	1×2+3

(ii)平日夜間の場合

区分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,995	(単位:円)	I 作業単金について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(WIIより))を用いて算定したもの
②1の工事に要する作業時間	1.783	(単位:時間)	2019年度適用工事費の算定に用いた作業時間
③当該作業に係る物品費	1,817	(単位:円)	2019年度調達実績
④取得固定資産価額	14,289	(単位:円)	1×2+3

(iii)平日深夜の場合

区分	 金額 	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	8,074	(単位:円)	I 作業単金について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(WIIより))を用いて算定したもの
②1の工事に要する作業時間	1.783	(単位:時間)	2019年度適用工事費の算定に用いた作業時間
③当該作業に係る物品費	1,817	(単位:円)	2019年度調達実績
④取得固定資産価額	16,213	(単位:円)	①×2+3

(iv)土日祝日昼間の場合

区 分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	7,265	(単位:円)	I 作業単金について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(WIIより))を用いて算定したもの
②1の工事に要する作業時間	1.783	(単位:時間)	2019年度適用工事費の算定に用いた作業時間
③当該作業に係る物品費	1,817	(単位:円)	2019年度調達実績
④取得固定資産価額	14,770	(単位:円)	1×2+3

<u>(v)土日祝日夜間の場合</u>

区分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	7,265	(単位:円)	I 作業単金について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(WIIより))を用いて算定したもの
②1の工事に要する作業時間	1.783	(単位:時間)	2019年度適用工事費の算定に用いた作業時間
③当該作業に係る物品費	1,817	(単位:円)	2019年度調達実績
④取得固定資産価額	14,770	(単位:円)	1×2+3

(vi)土日祝日深夜の場合

区分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	8,344	(単位:円)	I 作業単金について、2019年度適用の利益対応税率(42.39%(WIIより))を用いて算定したもの
②1の工事に要する作業時間	1.783	(単位:時間)	2019年度適用工事費の算定に用いた作業時間
③当該作業に係る物品費	1,817	(単位:円)	2019年度調達実績
④取得固定資産価額	16,694	(単位:円)	①×②+③

(vii)平日・土日祝日及び時間帯加重後の取得固定資産価額

区分	金額	等	備考
①平日昼間の場合の取得固定資産価額	12,609	(単位:円)	(i)の④
②平日夜間の場合の取得固定資産価額	14,289	(単位:円)	(ii)の④
③平日深夜の場合の取得固定資産価額	16,213	(単位:円)	(iii)の④
④土日祝日昼間の場合の取得固定資産価額	14,770	(単位:円)	(iv)の④
⑤土日祝日夜間の場合の取得固定資産価額	14,770	(単位:円)	(v)の④
⑥土日祝日深夜の場合の取得固定資産価額	16,694	(単位:円)	(vi)の④
⑦光屋内配線の開通工事における平日昼間工事の割合	77.4%	(単位:%)	
⑧光屋内配線の開通工事における平日夜間工事の割合	7.8%	(単位:%)	
⑨光屋内配線の開通工事における平日深夜工事の割合	0.1%	(単位:%)	2019年度実績
⑩光屋内配線の開通工事における土日祝日昼間工事の割合	13.9%	(単位:%)	2019年度美模
⑪光屋内配線の開通工事における土日祝日夜間工事の割合	0.7%	(単位:%)	
②光屋内配線の開通工事における土日祝日深夜工事の割合	0.1%	(単位:%)	
③平日・土日祝日及び時間帯加重後の取得固定資産価額	13,063	(単位:円)	①×7+2×8+3×9+4×0+5×11+6×12
④算定に使用する取得固定資産価額	15,638	(単位:円)	2020年度適用その他費用算定根拠のⅡの(12)のウの(ア)のa.の (a)の(vii)の⑭と⑬を開通数比で加重して算定。

(viii)光屋内配線取得固定資産価額

区分	金額等	備考
①取得固定資産価額	15,638 (単位:円)	(vii)の⑭
②光屋内配線末施設数	7,135,021 (単位:回線)	2019年度末施設数
③光屋内配線取得固定資産価額	111,577 (単位:百万円)	1)×2)

(b)光屋内配線平均残価率の算定

区分	金額	等	備 考
①光屋内配線取得固定資産価額	111,577	(単位:百万円)	(a)の(viii)の③
②回収済み収入額	53,651	(単位:百万円)	2019年度までの自社工事料収入、他社工事料収入及び違約金に係る累計収入
③光屋内配線取得固定資産価額(回収済み収入額控除後)	57,926		
④光ファイバ残価率	20.4%	(田41/1 1 1/6)	2019年度末値(平成20年度以降は耐用年数10年・残存価額0とした場合)
⑤光屋内配線残価相当額	11,817	(単位:百万円)	3×4
⑥光屋内配線平均残価率	10.6%	(単位:%)	(5)÷(1)

(c) 既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分

区 分	金額	等	備 考
①取得固定資産価額	15,638	(単位:円)	(a) の(vii)の⑭
②光屋内配線平均残価率	10.6%	(単位:%)	(b)の⑥
③既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,658	(単位:円)	①×②

b. 工事実費

(a)当社による当社の回線終端装置の撤去に併せて、既に設置された光屋内配線の利用に係る工事を行う場合

(i)平日昼間の場合

区 分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	0.600	(単位:時間)	
③当該作業に係る物品費	315	(単位:円)	2019年度調達実績
④当該作業に係る工事実費	3,947	(単位:円)	1×2+3

(ii)平日夜間の場合

区 分	金 額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,995	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	0.600	(単位:時間)	
③当該作業に係る物品費	315	(単位:円)	2019年度調達実績
④当該作業に係る工事実費	4,512	(単位:円)	①×2+3

(iii)平日深夜の場合

区 分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	8,074	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	0.600	(単位:時間)	
③当該作業に係る物品費	315	(単位:円)	2019年度調達実績
④当該作業に係る工事実費	5,159	(単位:円)	1×2+3

(i,/)十口切口屋間の担合				
(iv)土日祝日昼間の場合 区 分	金額	 等	備考	
①作業単金 (1時間あたり)	7,265	T		
②1の工事に要する作業時間	0.600			
③当該作業に係る物品費	315		2019年度調達実績	
④当該作業に係るが間負④当該作業に係る工事実費	4,674		①×②+③	
	<u>'</u>			
(v)土日祝日夜間の場合 区 分	金額	 等	備考	
		T		
①作業単金(1時間あたり)	7,265			
②1の工事に要する作業時間	0.600		2040年中华	
③当該作業に係る物品費	315		2019年度調達実績	
④当該作業に係る工事実費	4,674	(単位:円)	①×②+③	
(vi)土日祝日深夜の場合				
区分	金額	等	備考	
①作業単金(1時間あたり)	8,344	(単位:円)		
②1の工事に要する作業時間	0.600	(単位:時間)		
③当該作業に係る物品費	315	(単位:円)	2019年度調達実績	
④当該作業に係る工事実費	5,321	(単位:円)	①×2+3	
(b)当社による当社の回線終端装置の撤去とは別に、既に設置され (i)平日昼間の場合	た光屋内配線の利用に係	系る工事を行う場合		
区分	金額	等	備考	
①作業単金(1時間あたり)	6,053	(単位:円)		
②1の工事に要する作業時間	0.917	(単位:時間)		
③当該作業に係る物品費	315	(単位:円)	2019年度調達実績	
④当該作業に係る作業実費	5,866	(単位:円)	①×2+3	
(ii)平日夜間の場合	•			
区 分	金額	等	備考	
①作業単金 (1時間あたり)	6,995	(単位:円)		
②1の工事に要する作業時間	0.917			
3当該作業に係る物品費	315		2019年度調達実績	
④当該作業に係る作業実費	6,729	(単位:円)	①×②+③	
(iii)平日深夜の場合				
区分	金額	————— 等	備考	
		T		
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	8,074 0.917			
③当該作業に係る物品費	315		2019年度調達実績	
④当該作業に係る物品員④当該作業に係る作業実費	7,719		①×②+③	
	7,713	(羊位:11)		
(iv)土日祝日昼間の場合				
区 分	金額	等 	備考	
①作業単金(1時間あたり)	7,265	(単位:円)		
②1の工事に要する作業時間	0.917	(単位:時間)		
③当該作業に係る物品費	315	(単位:円)	2019年度調達実績	
④当該作業に係る作業実費	6,977	(単位:円)	①×②+③	
(v)土日祝日夜間の場合				
区 分	金額	等	備考	
①作業単金(1時間あたり)	7,265	(単位:円)		
②1の工事に要する作業時間	0.917	(単位:時間)		

③当該作業に係る物品費		315	(単位:円)	2019年度調達実績
④当該作業に係る作業実費		6,977	(単位:円)	①×2+3
(v)土日祝日夜間の場合				
区	分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)		7,265	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間		0.917	(単位:時間)	
③当該作業に係る物品費		315	(単位:円)	2019年度調達実績
④当該作業に係る作業実費		6,977	(単位:円)	①×2+3
(vi)土日祝日深夜の場合				_
区	分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)		8,344	(単位:円)	
①作業単金(1時間あたり)②1の工事に要する作業時間		8,344 0.917	(単位:円) (単位:時間)	
			(単位:時間)	2019年度調達実績
②1の工事に要する作業時間		0.917	(単位:時間)	2019年度調達実績 ①×②+③
②1の工事に要する作業時間 ③当該作業に係る物品費		0.917 315	(単位:時間)	
②1の工事に要する作業時間 ③当該作業に係る物品費		0.917 315	(単位:時間)	
②1の工事に要する作業時間 ③当該作業に係る物品費		0.917 315	(単位:時間)	
②1の工事に要する作業時間 ③当該作業に係る物品費		0.917 315	(単位:時間)	

c . 工事費

①当社による当社の回線終端装置の撤去に併せて、既に設置された光屋内配線の利用に係る工事を行う場合

(i)平日昼間の場合	

(i)平日昼間の場合			
区分	金額	等	備考
	1,658	(単位:円)	a の(c) の③
	3,947		b の(a)の(i)の④
	5,605		(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使
(ii)平日夜間の場合			用した貸倒率)
区分	金額	 等	備考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分 	1,658		a の(c) の③
②工事実費	4,512	(単位:円)	bの(a)の(ii)の④ (①+②) × (1+「網使用料算定根拠」記載の X IV. 料金設定に使
③工事費	6,170	(単位:円)	用した貸倒率)
(iii)平日深夜の場合			
区 分	金額	等	備考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,658	(単位:円)	a Φ(c) Φ③
②工事実費	5,159	(単位:円)	ხ の(a)の(iii)の④
③工事費	6,817	(単位:円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した(2017)
			用した貸倒率)
(iv)土日祝日昼間の場合			# 2
区 分	金額		
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,658		a の(c) の③
②工事実費	4,674	(単位:円)	bの(a)の(iv)の④ (①+②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使
③工事費	6,332	(単位:円)	用した貸倒率)
(v)土日祝日夜間の場合			
区 分	金額	等	備考
 ①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,658	(単位:円)	a の(c) の③
②工事実費	4,674		b の(a)の(v)の④
③工事費	6,332		(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使
(vi)土日祝日深夜の場合	3,252		用した貸倒率)
区分	金額	等	備考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,658	(単位:円)	a の(c) の③
②工事実費	5,321	(単位:円)	ხ の(a)の(vi)の④
③工事費	6,979	(単位:円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した貸倒率)
②当社による当社の回線終端装置の撤去とは別に、既に設置された	<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>	ス丁事を行う場合	
(i)平日昼間の場合	プロ/王下 3日U/Mペンパ・37 FJTC F/K	シエチでロ<i>が</i>の ロ	
区 分	金額	等	備考
	1,658	(単位:円)	a の(c) の③
	5,866		b の(b)の(i)の④
	7,524	 (単位 : 円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使
			用した貸倒率)
(ii)平日夜間の場合			/# *
区 分	金額		ー
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,658		a の(c) の③
②作業実費分	6,729		bの(b)の(ii)の④ (①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使
③工事費	8,387	(単位:円)	用した貸倒率)
(iii)平日深夜の場合	T		
区 分	金 金 	等	備考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,658	(単位:円)	a の(c) の③
②作業実費分	7,719	(単位:円)	ხ の(ხ)の(iii)の④
③工事費	9,377	(単位:円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した登例家)
			用した貸倒率)
(iv)土日祝日昼間の場合			/# *
区 分	金額	等 	
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,658		a の(c) の③
②作業実費分	6,977	(単位:円)	bの(b)の(iv)の④ (① + ②) × (1 + 「網体田料質学規拠」記載のVIV 料全設定に体
③工事費	8,635	(単位:円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(v)土日祝日夜間の場合			
区分	金額	等	備考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,658	(単位:円)	a Φ(c) Φ③
②作業実費分	6,977		b Φ(b)Φ(v)Φ④
③工事費	8,635	(単位:円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(vi)土日祝日深夜の場合

区分	金額	等	備考
①既設設備に係る工事料の転用先事業者負担分	1,658	(単位:円)	a の(c) の③
②作業実費分	7,966	(単位:円)	ხ の(b)の(vi)の④
③工事費	9,624	(単位:円)	(①+②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した貸倒率)

(12) 光回線設備収容替工事費(1工事ごとに)

ア. 光信号端末回線(光局外スプリッタを含まないものに限ります。)の場合

777	. 基太額
1 1 1	

区分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり) ②1の工事に要する作業時間	6,053 1.133	(単位:円) (単位:時間)	
③当該作業に係る工事費		(単位・円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した貸倒率)

(イ) 加算額

区 分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	1.333	(単位:時間)	
③当該作業に係る工事費	8,069	(単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した貸倒率)

イ. 一般光信号中継回線の場合 (ア) 基本額

区分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	0.233 (単位:時間	
③当該作業に係る工事費	1,410 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(イ)加算額

区 分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053	(単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	1.283	(単位:時間)	
③当該作業に係る工事費	7,766	(単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した貸倒率)

(13) 光回線設備接続モジュール取替工事費(1工事ごとに) ア. 光信号端末回線の場合 (ア) 基本額

区 分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	1.133 (単位:時間	
③当該作業に係る工事費	6,858 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した貸倒率)

(イ) 加算額

(1) SESTEN		
区 分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	1.999 (単位:時間	
③当該作業に係る工事費	12,100 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した貸倒率)

イ. 一般光信号中継回線の場合 (ア) 基本額

区 分	金 額 等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円	
②1の工事に要する作業時間	0.233 (単位:時	間)
③当該作業に係る工事費	1,410 (単位:円	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(イ) 加算額

区 分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	1.700 (単位:時間	
③当該作業に係る工事費	10,290 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(14) 光信号電気信号変換装置データ設定変更工事費(1工事ごとに)

区 分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:F	円)
②1の工事に要する作業時間	1.434 (単位:日	寺間)
③当該作業に係る工事費	8,680 (単位:F	9) (①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(15) 光信号分岐端末回線接続工事費(1光信号分岐端末回線ごとに) (平日昼間)

X						
	分	金額	等	備	考	
①当該作業に係る工事費		4,178	(単位:円)			
②当該作業に係る工事費		4,178	(単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率)	えのXIV.	料金設定に使用した貸借
(平日夜間)						
区	分	金額	等	備	考	
①当該作業に係る工事費		4,673	(単位:円)			
②当該作業に係る工事費		4,673	(単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率)	えのXIV.	料金設定に使用した貸借
(平日深夜)						
X		金額		備	 考	
①当該作業に係る工事費		5,240	(単位:円)			
②当該作業に係る工事費		5,240	(単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率)	tのXIV.	料金設定に使用した貸倒
(土日祝日昼間)						
X	分	金額	等	備	考	
①当該作業に係る工事費		4,815	(単位:円)			
②当該作業に係る工事費		4,815	(単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率)	えのXIV.	料金設定に使用した貸倒
 (土日祝日夜間)				1 /		
		金額	 等		——— 考	
 ①当該作業に係る工事費			(単位:円)			
②当該作業に係る工事費		·	(単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載	えの X IV.	料金設定に使用した貸借
○ コ欧ド来に旅る工事員		4,013	(羊四:11)	率)		
(土日祝日深夜)			A-A-	/ ***	+/	
区 企业数据数据及2工事费	分 ————————————————————————————————————	金額	_	備	考 ———	
①当該作業に係る工事費		5,382		①×(1+「網使用料算定根拠」記載	to X IV	
②当該作業に係る工事費		5,382	(単位:円)	率)		
5) 光信号分岐端末回線収 (平日昼間)	ママスタン マスタン マスタン マスタン マスタ (できる) できる (できる) マスタ	1 光信号分岐端末回線	えごとに)			
区	分	金額	—————— 等	備	 考	
区 ①当該作業に係る工事費	分		等 (単位 : 円)			
•	分		(単位:円)	(1)×(1+「網使用料算定根拠」記載率)		料金設定に使用した貸値
①当該作業に係る工事費	分	1,359	(単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載		料金設定に使用した貸金
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費	分	1,359	(単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載		料金設定に使用した貸低
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日夜間)		1,359 1,359	(単位:円) (単位:円) 等	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率)	ἀのΧIV.	料金設定に使用した貸低
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日夜間) 区		1,359 1,359 金 額	(単位:円) (単位:円) 等 (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率)	就のX IV.	
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日夜間) 区 ①当該作業に係る工事費		1,359 1,359 金 額 1,434	(単位:円) (単位:円) 等 (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載	就のX IV.	
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日夜間) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費		1,359 1,359 金 額 1,434	(単位:円) (単位:円) 等 (単位:円) (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載	就のX IV.	
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日夜間) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費	分	1,359 1,359 金 額 1,434 1,434	(単位:円) (単位:円) 等 (単位:円) (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載率)	成のX IV. 考 成のX IV.	
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日夜間) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日深夜)	分	1,359 1,359 金 額 1,434 1,434	(単位:円) (単位:円) 等 (単位:円) 等 (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載	成のX IV. 考 成のX IV.	料金設定に使用した貸値
 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日夜間) 区 ①当該作業に係る工事費 (平日深夜) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 	分	1,359 1,359 金 額 1,434 1,434 金 額 1,521	(単位:円) (単位:円) 等 (単位:円) 等 (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率)	成のX IV. 考 成のX IV.	料金設定に使用した貸値
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日夜間) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日深夜) 区 ①当該作業に係る工事費	分	1,359 1,359 金 額 1,434 1,434 金 額 1,521	(単位:円) (単位:円) 等 (単位:円) 等 (単位:円) (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載	成のX IV. 考 成のX IV.	料金設定に使用した貸金
 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日夜間) 区 ①当該作業に係る工事費 (平日深夜) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (土日祝日昼間) 	分	1,359 1,359 金 額 1,434 1,434 1,521 1,521	(単位:円) (単位:円) 等 (単位:円) 等 (単位:円) (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) (1) (1+「網使用料算定根拠」記載率) (1) (1+「網使用料算定根拠」記載率) (1) (1+「網使用料算定根拠」記載率)	式のX IV. 考 式のX IV.	料金設定に使用した貸金
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日夜間) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日深夜) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費	分	1,359 1,359 金 額 1,434 1,434 1,521 1,521	(単位:円) 等 (単位:円) 等 (単位:円) (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載率)	成のX IV. 考 成のX IV.	料金設定に使用した貸金料金設定に使用した貸金
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日夜間) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日深夜) 区 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (土日祝日昼間) 区 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費	分	1,359 1,359 金額 1,434 1,434 1,521 1,521 1,521	(単位:円) 等 (単位:円) 等 (単位:円) (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①ボ(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備	成のX IV. 考 成のX IV.	料金設定に使用した貸金料金設定に使用した貸金
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日夜間) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日深夜) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (土日祝日昼間) 区 ①当該作業に係る工事費	分	1,359 1,359 金額 1,434 1,434 1,521 1,521 1,521	等 (単位:円) 等 (単位:円) (単位:円) (単位:円) 等 (単位:円) (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) (①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) (加) (加) (加) (加) (加) (加) (加) (成のX IV. 考 成のX IV.	料金設定に使用した貸金料金設定に使用した貸金
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日夜間) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日深夜) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (土日祝日昼間) 区 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費	分	1,359 1,359 金 額 1,434 1,434 1,434 金 額 1,521 1,521 1,521 金 額 1,456 1,456	(単位:円) 等 (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) 備 ①×(1+「網使用料算定根拠」記載率)	成のX IV. 考 成のX IV.	料金設定に使用した貸金料金設定に使用した貸金
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日夜間) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (平日深夜) 区 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (土日祝日昼間) 区 ①当該作業に係る工事費 (土日祝日昼間)	分	1,359 1,359 金 額 1,434 1,434 金 額 1,521 1,521 1,521	(単位:円) 等 (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円)	①× (1+ 「網使用料算定根拠」記載率) (1) (1+ 「網使用料算定根拠」記載率)	成のX IV. 考 成のX IV. 考 成のX IV.	料金設定に使用した貸金料金設定に使用した貸金料金設定に使用した貸金
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費	分	1,359 1,359 金 額 1,434 1,434 1,434 1,521 1,521 1,521 金 額 1,456 1,456	(単位:円) 等 (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載率) (1) (1+「網使用料算定根拠」記載率) (4) (1+「網使用料算定根拠」記載率) (5) (1+「網使用料算定根拠」記載率) (6) (1+「網使用料算定根拠」記載率) (7) (1+「網使用料算定根拠」記載率)	成のX IV. 考 成のX IV. 考 成のX IV.	料金設定に使用した貸付料金設定に使用した貸付料金設定に使用した貸付
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (土日祝日夜間) 区 ①当該作業に係る工事費 (土日祝日夜間)	分	1,359 1,359 金 額 1,434 1,434 1,434 3 4 6 1,521 1,521 1,521 1,456 1,456 1,456 1,456	(単位:円) 等 (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円)	①× (1+「網使用料算定根拠」記載率) (1) × (1+「網使用料算定根拠」記載率) (1) × (1+「網使用料算定根拠」記載率) (1) × (1+「網使用料算定根拠」記載率) (1) × (1+「網使用料算定根拠」記載率) (1) が (1+「網使用料算定根拠」記載率)	成のX IV. 考 成のX IV. 考 成のX IV.	料金設定に使用した貸金料金設定に使用した貸金料金設定に使用した貸金
 ①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 	分	1,359 1,359 1,359 金額 1,434 1,434 1,434 1,521 1,521 1,521 1,521 金額 1,456 1,456 1,456 1,456 1,456	(単位:円) 等 (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円)	①× (1+ 「網使用料算定根拠」記載率) (1) (1+ 「網使用料算定根拠」記載率)	成のX IV. 考 成のX IV. 考 成のX IV.	料金設定に使用した貸金料金設定に使用した貸金料金設定に使用した貸金
①当該作業に係る工事費 ②当該作業に係る工事費 (土日祝日夜間) 区 ①当該作業に係る工事費 (土日祝日夜間)	分	1,359 1,359 金 額 1,434 1,434 1,434 3 4 6 1,521 1,521 1,521 1,456 1,456 1,456 1,456	(単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円)	①× (1+「網使用料算定根拠」記載率) (1) × (1+「網使用料算定根拠」記載率) (1) × (1+「網使用料算定根拠」記載率) (1) × (1+「網使用料算定根拠」記載率) (1) × (1+「網使用料算定根拠」記載率) (1) が (1+「網使用料算定根拠」記載率)	成のX IV. 考 成のX IV. 考 成のX IV.	料金設定に使用した貸低料金設定に使用した貸低料金設定に使用した貸低料金設定に使用した貸低料金設定に使用した貸低

(17) 光信号分岐端末回線設置等加算工事費(1光信号分岐端末回線ごとに) (平日夜間)

(平日夜間)		
区 分	金額等	備 考
①平日昼間の当該作業に係わる工事費	16,216 (単位:円)	
②平日夜間の当該作業に係る工事費	17,499 (単位:円)	
③加算工事費	1,283 (単位:円)	(②-①) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(平日深夜)		
区 分	金額等	備 考
①平日昼間の当該作業に係わる工事費	16,216 (単位:円)	
②平日深夜の当該作業に係る工事費	18,972 (単位:円)	
③加算工事費	2,756 (単位:円)	(②-①) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(土日祝日昼間)		
区分	金額等	備考
①平日昼間の当該作業に係わる工事費	16,216 (単位:円)	
②土日祝日昼間の当該作業に係る工事費	17,873 (単位:円)	
③加算工事費	1,657 (単位:円)	(②-①) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(土日祝日夜間)		
区 分	金額等	備考
①平日昼間の当該作業に係わる工事費	16,216 (単位:円)	
②土日祝日夜間の当該作業に係る工事費	17,873 (単位:円)	
③加算工事費	1,657 (単位:円)	(②-①) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(土日祝日深夜)		
区 分	金額等	備考
①平日昼間の当該作業に係わる工事費	16,216 (単位:円)	
②土日祝日深夜の当該作業に係る工事費	19,342 (単位:円)	
③加算工事費	3,126 (単位:円)	(②-①) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
8)融着接続工事費(1回線ごとに) (平日昼間)		
区分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	0.526 (単位:時間	
③当該作業に係る工事費	3,184 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
(土日祝日昼間)		
区分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	7,265 (単位:円)	
②1の工事に要する作業時間	0.526 (単位:時間	間)
③当該作業に係る工事費	3,821 (単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の X IV. 料金設定に使用した貸倒率)

用した貸倒率)

Ⅲ 手続費

(1) 料金回収手続費(公衆電話発信以外の場合)

(2019年度の実績費用等をもとに算定)

1. 調整額の算定

(a)前々算定期間における費用

区分		設備管理	里運営費	理営費 自己資本費用		他人資	資本費用	利益	対応税	合	合計		4 (4	
		(ア)その他 (右記以外)	(イ)音声利用 I P通信網 サービス	(ア)その他 (右記以外)	(イ)音声利用 I P通信網 サービス	(ア)その他 (右記以外)	(イ)音声利用 I P通信網 サービス	(ア)その他 (右記以外)	(イ)音声利用 I P通信網 サービス	(ア)その他 (右記以外)	(イ)音声利用 I P通信網 サービス	単 位	備	考
①通信ごとのデータ蓄積・料金計算に係る費用		333	545	0	О	0	0	0	0	333	545	(百万円)		
②請求)請求金額確定に係る費用 240		393	0	0	0	0	0	0	240	393	(百万円)		
③請求書表示に係る費用		93	60	0	0	0	0	0	0	93	60	(百万円)		
	④-1請求書編集業務に係る費用	5,837	3,743	0	0	1	. 0	0	0	5,838	3,743	(百万円)		
	システム関連費用	2,896	1,857	0	0	0	0	0	0	2,896	1,857	(百万円)		
	業務費用(人件費・物件費)	2,941	1,886	0	0	1	. 0	0	0	2,942	1,886	(百万円)		
	④-2請求書作成・発送業務に係る費用	3,563	2,184	0	0	0	0	0	0	3,563	2,184	(百万円)		
	業務費用(人件費・物件費)	1,508	967	0	0	0	0	0	0	1,508	967	(百万円)		
	郵送料	2,055	1,217	0	0	0	0	0	0	2,055	1,217	(百万円)		
	④-3収納業務に係る費用	3,415	2,189	0	0	0	0	0	0	3,415	2,189	(百万円)		
	システム関連費用	430	275	0	0	0	0	0	0	430	275	(百万円)	2019年度実績	
	業務費用(人件費・物件費)	502	322	0	0	0	0	0	0	502	322	(百万円)		
	振込手数料等	2,483	1,592	0	0	0	0	0	0	2,483	1,592	(百万円)		
	④-4問合せ業務に係る費用	962	617	0	0	0	0	0	0	962	617	(百万円)		
	システム関連費用	121	78	0	0	0	0	0	0	121	78	(百万円)		
	業務費用(人件費・物件費)	841	539	0	0	0	0	0	0	841	539	(百万円)		
4請求	ド・収納・問合せ業務に係る費用	13,777	8,733	0	0	1	. 0	0	0	13,778	8,733	(百万円)		
	X業務に係る費用 用停止・契約解除等の滞納整理業務に係る費用)	2,999	1,923	0	0	0	0	0	0	2,999	1,923	(百万円)		
	システム関連費用	377	242	0	0	0	0	0	0	377	242	(百万円)		
	業務費用(人件費・物件費)	2,622	1,681	0	0	0	0	0	0	2,622	1,681	(百万円)		
	又不能相当額 &回収不能となり、貸倒損失計上した額)	520	103	0	0	0	0	0	0	520	103	(百万円)		

(b)前々算定期間における調整額

区分	(ア)その他(右記以外)	(イ)音声利用IP通信網サービス	単位	備考
①通信ごとのデータ蓄積・料金計算に係る調整額	193	1,220	(百万円)	
②請求金額確定に係る調整額	▲ 314	▲ 740	(百万円)	
③請求書表示に係る調整額	▲ 212	▲ 147	(百万円)	2010年底第四千结弗尔坎尔加管广东河南郊
④請求・収納・問合せ業務に係る調整額	8,612	▲ 14,852	(百万円)	一2019年度適用手続費において加算した調整額
⑤回収業務に係る調整額	4,567	1,015	(百万円)	
⑥回収不能相当額に係る調整額	1,174	50	(百万円)	

(c)前々算定期間における手続費に係る収入

ア. 前々算定期間における需要

区分	対象事業者	需 要 数	単位	備考	
a. 通信回数	(1)NTT西日本(その他)	1,234			
	(2)移動体事業者	317			
	(3)NTT西日本(その他)・移動体計	1,551	(百万回)		
	(4)NTT西日本(音声利用IP通信網サービス)	2,891			
	(5)合計	4,442			
b. 内訳項目数	(1)NTT西日本(その他)	856			
	(2)移動体事業者	29			
	(3)NTT西日本(その他)・移動体計	885			
	(4)その他事業者	42			
	(5)NTT西日本(その他)・移動体・その他事業者計	927	(百万項目)	2019年度実績	
	(6)料金請求回収代行利用事業者	(6)料金請求回収代行利用事業者 1			
	(7) N T T 西日本(その他)・移動体・その他事業者・料金請求回収代行利用事業者計	928			
	(8)NTT西日本(音声利用IP通信網サービス)	595			
	(9)合計	1,523			
c. 利用者料金額(請求金額)	(1)NTT西日本(その他)	496,169			
	(2)移動体事業者	16,089			
	(3)その他事業者	28,097	(百万円)		
	(4)NTT西日本(その他)・移動体・その他事業者計	(自)・移動体・その他事業者計 540,355			
	(5) NTT西日本(音声利用IP通信網サービス)	152,435			
	(6)合計	692,790			

イ. 前々算定期間における手続費

(ア) 利用者に対する料金請求書の料金内訳項目を1の協定事業者が専有する場合であって、通信ごとのデータ蓄積・料金計算、請求金額確定及び請求・収納・回収を当社が行う場合

区分		(ア)その他 (右記以外)	(イ)音声利用 I P通信網サービス	単位	備考
①通信ごとのデータ蓄積・料金計算	(1通信ごとに)	0.29	0.60	(円)	
②請求金額確定	(1内訳項目ごとに)	▲ 0.05	▲ 0.51	(円)	
③請求書表示	(1内訳項目ごとに)	▲ 0.10	▲ 0.10	(円)	2010年度海田壬佳弗
④請求·収納·問合せ業務	(1内訳項目ごとに)	15.20	15.20	(円)	──2019年度適用手続費
⑤回収業務	(1内訳項目ごとに)	7.42	7.42	(円)	
⑥回収不能相当額	(利用者料金額ごとに)	0.28	0.28	(%)	

(イ)利用者に対する料金請求書の料金内訳項目を複数の協定事業者で共用する場合であって、通信*ごと*のデータ蓄積・料金計算、請求金額確定及び請求・収納・回収を当社が行う場合

区分		(ア)その他 (右記以外)	(イ)音声利用 I P通信網サービス	単位	備考
①通信ごとのデータ蓄積・料金計算	(利用者料金額ごとに)	0.59	-	(%)	2019年度適用その他の費用の算定根拠Ⅲの(1)の3の(c)の(イ)のAをGで除したものに、⑦を乗じたもの(「-」は調整額対象外の区分)
②請求金額確定	(利用者料金額ごとに)	▲ 0.01	-	(%)	2019年度適用その他の費用の算定根拠Ⅲの(1)の3の(c)の(イ)のBをGで除したものに、⑦を乗じたもの(「-」は調整額対象外の区分)
③請求書表示	(利用者料金額ごとに)	▲ 0.02	-	(%)	2019年度適用その他の費用の算定根拠Ⅲの(1)の3の(c)の(イ)のCをGで除したものに、⑦を乗じたもの(「-」は調整額対象外の区分)
④請求・収納・問合せ業務	(利用者料金額ごとに)	2.84	-	(%)	2019年度適用その他の費用の算定根拠Ⅲの(1)の3の(c)の(イ)のDをGで除したものに、⑦を乗じたもの(「-」は調整額対象外の区分)
⑤回収業務	(利用者料金額ごとに)	1.39	-	(%)	2019年度適用その他の費用の算定根拠IIIの(1)の3の(c)の(イ)のEをGで除したものに、⑦を乗じたもの(「-」は調整額対象外の区分)
⑥回収不能相当額	(利用者料金額ごとに)	0.28	-	(%)	2019年度適用その他の費用の算定根拠IIIの(1)の3の(c)の(イ)のFをGで除したものに、⑦を乗じたもの(「-」は調整額対象外の区分)
⑦合計	(利用者料金額ごとに)	5.1	-	(%)	2019年度適用手続費 (「-」は調整額対象外の区分)

ウ. 前々算定期間における手続費に係る収入

区分	(ア)その他(右記以外)	(イ)音声利用IP通信網サービス	単 位	備考
①通信ごとのデータ蓄積・料金計算に係る収入	453	1,735	(百万円)	
②請求金額確定に係る収入	▲ 44	▲ 303	(百万円)	\cdot (\vec{r})= \vec{r} 0b (1) × \vec{r} (\vec{r}) 02(\vec{r})+ \vec{r} 0c (2) × \vec{r} (\vec{r}) 02(\vec{r}) \cdot (\vec{r})= \vec{r} 0b (8) × \vec{r} (\vec{r}) 02(\vec{r})
③請求書表示に係る収入	▲ 93	▲ 60	(百万円)	
④請求・収納・問合せ業務に係る収入	14,122	9,044	(百万円)	
⑤回収業務に係る収入	6,887	4,415	(百万円)	
⑥回収不能相当額に係る収入	1,513	427	(百万円)	

(d)調整額

区分	(ア)その他(右記以外)	(イ)音声利用IP通信網サービス	単位	備考
①通信ごとのデータ蓄積・料金計算に係る調整額	73	30	(百万円)	((a)の①合計+(b)の①)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV.料金設定に使用した貸倒率)-(c)のウの①
②請求金額確定に係る調整額	▲30	▲ 44	(百万円)	((a)の②合計+(b)の②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV.料金設定に使用した貸倒率)-(c)のウの②
③請求書表示に係る調整額	▲26	▲27	(百万円)	((a)の③合計+(b)の③)×(1+「網使用料算定根拠」記載の XIV. 料金設定に使用した貸倒率)-(c)のウの③
④請求・収納・問合せ業務に係る調整額	8,268	▲15,163	(百万円)	((a)の④合計+(b)の④)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV.料金設定に使用した貸倒率)-(c)のウの④
⑤回収業務に係る調整額	679	▲1,477	(百万円)	((a)の⑤合計+(b)の⑤)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV.料金設定に使用した貸倒率)-(c)のウの⑤
⑥回収不能相当額に係る調整額	181	▲274	(百万円)	((a)の⑥合計+(b)の⑥)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV.料金設定に使用した貸倒率)-(c)のウの⑥

2. 原価の算定

(a)前々算定期間における費用

	設備管理	浬運営費	自己資	(本費用	他人資	資本費用	利益	対応税	合	計		
区分	(ア)その他 (右記以外)	(イ)音声利用 I P通信網 サービス	(ア)その他 (右記以外)	(1)音声利用 I P通信網 サービス	(ア)その他 (右記以外)	(イ)音声利用 I P通信網 サービス	(ア)その他 (右記以外)	(1)音声利用 I P通信網 サービス	(ア)その他 (右記以外)	(イ)音声利用 I P通信網 サービス	単 位	備考
①通信ごとのデータ蓄積・料金計算に係る費用	333		0	0	0	0	0	0	333	545	(百万円)	
②請求金額確定に係る費用	240	393	0	0	0	0	0	0	240	393	(百万円)	
③請求書表示に係る費用	93	60	0	0	0	0	0	0	93	60	(百万円)	
④-1請求書編集業務に係る費用	5,837	3,743	0	0	1	0	0	0	5,838	3,743	(百万円)	
システム関連費用	2,896	1,857	0	0	0	0	0	0	2,896	1,857	(百万円)	
業務費用(人件費·物件費)	2,941	1,886	0	0	1	0	0	0	2,942	1,886	(百万円)	
④-2請求書作成・発送業務に係る費用	3,563	2,184	0	0	0	0	0	0	3,563	2,184	(百万円)	
業務費用(人件費·物件費)	1,508	967	0	0	0	0	0	0	1,508	967	(百万円)	
郵送料	2,055	1,217	0	0	0	0	0	0	2,055	1,217	(百万円)	
④-3収納業務に係る費用	3,415	2,189	0	0	0	0	0	0	3,415	2,189	(百万円)	
システム関連費用	430	275	0	0	0	0	0	0	430	275	(百万円)	1の(a)の利益対応税について、2021年度適用の利益対応税率 (42.35%(「網使用料算定根拠」記載のVIIIより))を用いて算定したもの
業務費用(人件費·物件費)	502	322	0	0	0	0	0	0	502	322	(百万円)	
振込手数料等	2,483	1,592	0	0	0	0	0	0	2,483	1,592	(百万円)	
④-4問合せ業務に係る費用	962	617	0	0	0	0	0	0	962	617	(百万円)	
システム関連費用	121	78	0	0	0	0	0	0	121	78	(百万円)	
業務費用(人件費·物件費)	841	539	0	0	0	0	0	0	841	539	(百万円)	
④請求・収納・問合せ業務に係る費用	13,777	8,733	0	0	1	0	0	0	13,778	8,733	(百万円)	
⑤回収業務に係る費用 (利用停止・契約解除等の滞納整理業務に係る費用)	2,999	1,923	0	0	0	0	0	0	2,999	1,923	(百万円)	
システム関連費用	377	242	0	0	0	0	0	0	377	242	(百万円)	
業務費用(人件費·物件費)	2,622	1,681	0	0	0	0	0	0	2,622	1,681	(百万円)	
し ⑥回収不能相当額 (料金回収不能となり、貸倒損失計上した額)	520	103	0	0	0	0	0	0	520	103	(百万円)	

(b)調整額

区分	(ア)その他(右記以外)	(イ)音声利用IP通信網サービス	単 位	備考
①通信ごとのデータ蓄積・料金計算に係る原価	73	30	(百万円)	
②請求金額確定に係る原価	▲30	▲44	(百万円)	
③請求書表示に係る原価	▲26	▲27	(百万円)	1 の (d)
④請求・収納・問合せ業務に係る原価	8,268	▲15,163	(百万円)	1 6) (d)
⑤回収業務に係る原価	679	▲1,477	(百万円)	
⑥回収不能相当額に係る原価	181	▲274	(百万円)	

(c)原価

				備	考
区分	区 分 (ア)その他(右記以外) (イ)音声利用 I P通信網サービス		単位	(ア)その他 (右記以外)	(イ)音声利用 I P通信網サービス
①通信ごとのデータ蓄積・料金計算に係る原価	406	575	(百万円)	(a)の①の合計 + (b)の①	(a)の①合計 + (b)の①
②請求金額確定に係る原価	210	349	(百万円)	(a)の②合計 + (b)の②	(a)の②合計 + (b)の②
③請求書表示に係る原価	100			(a)の③の(ア)と(イ)の合計+(b)の③の)(ア)と(イ)の合計
④請求・収納・問合せ業務に係る原価	15,616			(a)の④の(ア)と(イ)の合計 + (b)の④の)(ア)と(イ)の合計
⑤回収業務に係る原価	4,124			(a)の⑤の(ア)と(イ)の合計 + (b)の⑤の	の(ア)と(イ)の合計
⑥回収不能相当額に係る原価	530			(a)の⑥の(ア)と(イ)の合計 + (b)の⑥の)(ア)と(イ)の合計

3. 料金の設定

(a)前々期間における需要

区分	対象事業者	需 要 数	単位	備考				
①通信回数	(1) N T T 西日本(その他)	1,234						
	(2)移動体事業者	317						
	(3)NTT西日本(その他)・移動体計	1,551	(百万回)					
	(4)NTT西日本(音声利用IP通信網サービス)	2,891						
	(5)合計	4,442						
②内訳項目数	(1)NTT西日本(その他)	856						
	(2)移動体事業者	29						
	(3)NTT西日本(その他)・移動体計	885						
	(4)その他事業者	42						
	(5) N T T 西日本(その他)・移動体・その他事業者計 927 (百万項目)		1の (c) の (ア)					
	(6)料金請求回収代行利用事業者	1						
	(7) N T T 西日本(その他)・移動体・その他事業者・料金請求回収代行利用事業者計	928						
	(8)NTT西日本(音声利用IP通信網サービス)	595						
	(9)合計	1,523						
③利用者料金額(請求金額)	(1) N T T 西日本(その他)	496,169						
	(2)移動体事業者	16,089						
	(3)その他事業者	28,097	(百万円)					
	(4)NTT西日本(その他)・移動体・その他事業者計	540,355	(U/U)					
	(5) NTT西日本(音声利用IP通信網サービス)	152,435						
	(6)合計	692,790						

(b) 需要あたり原価の算定

	需要あ	たり原価			備考		
区分		(ア)その他 (右記以外)	(イ)音声利用 I P通信網サービス	単 位	(ア)その他 (右記以外)	(イ)音声利用 I P通信網サービス	
①通信ごとのデータ蓄積・料金計算に係る料金	(1通信ごとに)	0.26	0.20	(円)	20 (c) 01(7)/30 (a) 01 (3)	20 (c) 01(1)/30 (a) 01 (4)	
②請求金額確定に係る料金	(1内訳項目ごとに)	0.24	0.59	(円)	2 0 (c) 02(7)/30 (a) 02 (3)	2 0 (c) 02(1)/30 (a) 02 (8)	
③請求書表示に係る料金	(1内訳項目ごとに)		0.07	(円)	2 0 (c) 03/ (30 (a) 02(5	5)+3の (a) の②(8))	
④請求・収納・問合せ業務に係る料金	(1内訳項目ごとに)		10.25	(円)	2 0 (c) 04/30 (a) 02(9)		
⑤回収業務に係る料金	(1内訳項目ごとに)		2.71	(円)	2の (c) の⑤/ (3の (a) の②(5	5)+3の (a) の②(8))	
⑥回収不能相当額に係る料金	(利用者料金額ごとに)		0.08	(%)	20 (c) 06/30 (a) 03(6)		

⁽注) 移動体事業者とは、携帯・自動車電話事業者、接続型PHS事業者、無線呼出し(ポケバル発課金)事業者のことをいいます。

その他事業者とは、NTT西日本、移動体事業者以外で料金回収手続費を適用する事業者のことをいいます。

(c) 料金の設定

ア. 電話サービス又は総合ディジタル通信サービスの利用者に対する料金請求書の料金内訳項目を1の協定事業者が専有する場合であって、請求・収納・回収を当社が行う場合

・1 内訳項目ごとに			
区 分	料 金 額	単位	備考
請求書表示・請求・収納・問合せ業務・回収に係る手続費	13.03	(円/内訳項目)	((b)③+(b)④+(b)⑤)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV.料金設定に使用した貸倒率)
・利用者料金額(請求金額)ごとに(月額)	WIN A PT		

・利用者料金額(請水金額) ことに(月額)			
区分	料 金 額	単 位	備考
回収不能相当額に係る負担額	0.08	(%)	(b) ⑥×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

イ. 電話サービス又は総合ディジタル通信サービスの利用者に対する料金請求書の料金内訳項目を複数の協定事業者で共用する場合であって、通信ごとのデータ蓄積・料金計算、請求金額確定及び請求・収納・回収を当社が行う場合

・原価の算定

区 分	原価	単 位	備 考
A. 通信ごとのデータ蓄積・料金計算の負担額	82	(百万円)	(b) ①の(ア)× (a) の① (2)
B. 請求金額確定の負担額	7	(百万円)	(b) ②の(ア)× (a) の②(2)
C. 請求書表示の負担額	2	(百万円)	(b) ③× (a) Φ② (2)
D. 請求・収納・問合せ業務の負担額	297	(百万円)	(b) ④× (a) Φ② (2)
E. 回収業務の負担額	79	(百万円)	(b) ⑤× (a) Φ② (2)
F. 回収不能相当の負担額	13	(百万円)	(b) ⑥× (a) の③ (2)

・料金の設定

区分		料 金 額	単 位	備考
G. 業務毎の負担額合計		480	(百万円)	A+B+C+D+E+F
H. 適用する手続費	(利用者料金額ごとに)	3.0	(%)	G÷3の(a)の③(2)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV.料金設定に使用した貸倒率)

区分	料 金 額	単位	備考
請求金額確定・請求書表示・請求・収納・問合せ業務・回収に係る手続費		13.62 (円/内訳項目)	((b) ②の(1)+(b) ③+(b) ④+(b) ⑤) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)
・利用者料金額(請求金額)ごとに(月額)			
区 分	料 金 額	単位	備 考
回収不能相当額に係る負担額		0.08 (%)	(b) ⑥×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

単 位

(円/通信)

0.20

料 金 額

備考

(b) ①の(イ)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

ウ. 当社の音声利用 I P 通信網サービスの利用者に対する料金請求書の料金内訳項目を1の協定事業者が専有する場合であって、通信ごとのデータ蓄積・料金計算、請求金額確定及び請求・収納・回収を当社が行う場合

区 分

・1 通信ごとに

・1 内訳項目ごとに

通信ごとのデータ蓄積・料金計算に係る手続費

(2) 電話帳掲載手続費(1発行ごとに1掲載あたり) 2020年4月1日から2021年3月31日までの間に適用するための手続費 ア. 原価の算定

(ア) 更新結果チェック (新規・変更データの登録時にデータをチェックするための 1 版あたりのコスト)			
	(ア) 更新結果チェック	(新規・変更データの登録時にデータをチェックするための) 1 版あたりのコスト)

	州 龙 女丈 /	プの登場的に	<u>., / () </u>	TOTOUR I HIXURI		
X	 分			金額等		備考
	/)		職業別電話帳	<u>50音別電話帳</u>		V III [→] →
①設備管理運営費			20,518	19,083	(単位:円)	
②他人資本費用			4	3	(単位:円)	
③自己資本費用			1	1	(単位:円)	
④利益対応税			0	0	(単位:円)	
⑤合計			20,523	19,087	(単位:円)	1+2+3+4

(イ) 伝票入力 (新規・変更時に職業分類等の情報を入力するのに必要な1版あたりのコスト。職業別電話帳のみに加算)

区 分	金額等	備考
①設備管理運営費	222,604 (単位:円)	
②他人資本費用	38 (単位:円)	
③自己資本費用	6 (単位:円)	
④利益対応税	4 (単位:円)	
⑤合計	222,652 (単位:円)	1+2+3+4

(ウ) 印刷・製本委託額 (職業別電話帳・50音別電話帳それぞれ1版を生産するのに必要な平均的モデルより算定)

区分		金額等		備考
区 分	職業別電話帳	50音別電話帳		\/III
①設備管理運営費	3,288,500	1,097,168	(単位:円)	
②他人資本費用	564	188	(単位:円)	
③自己資本費用	89	30	(単位:円)	
④利益対応税	64	21	(単位:円)	
⑤合計	3,289,217	1,097,407	(単位:円)	1+2+3+4

(エ) 電話帳システム使用料 (電話帳の発行・編集等に係る1版あたりのシステムコスト)

区 分		金額等		備考
丛 分	職業別電話帳	50音別電話帳		VIB 与
①設備管理運営費	129,083	140,828	(単位:円)	
②他人資本費用	22	24	(単位:円)	
③自己資本費用	4	4	(単位:円)	
④利益対応税	3	3	(単位:円)	
⑤合計	129,112	140,859	(単位:円)	(1+2+3+4)

イ. 単金の算定

区分	職業別電話帳	金額等 50音別電話帳		備考
①1版あたりの平均掲載件数	17,534	16,308	(単位:件)	2019年度の実績
②更新結果チェック	1	1	(単位:円)	ア. (ア) ⑤/①
③伝票入力	13	-	(単位:円)	ア. (イ) ⑤/①
④印刷·製本委託額	188	67	(単位:円)	ア. (ウ) ⑤/①
⑤電話帳システム使用料	7	9	(単位:円)	ア. (エ) ⑤/①
⑥合計	209	77	(単位:円)	(②+3+4+5) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(3)番号情報データベース登録手続費(1登録ごとに1番号あたり) 2020年4月1日から2021年3月31日までの間に適用するための手続費

区 分	<u>分配に過用するための子机員</u> 金額等	<u> </u>	備考
	立。中	Ŧ 	,,,,
①設備管理運営費	14,600,038	(単位:円)	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を 算定した。
②他人資本費用	2,502	(単位:円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX番号情報データベース登録
③自己資本費用	396	(単位:円)	手続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移
④利益対応税	283	(単位:円)	転可否情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	14,603,219	(単位:円)	1+2+3+4
⑥当該手続の利用件数	49,556	(単位:件)	2019年度の実績
⑦当該作業に係る手続費	295	(単位:円)	(⑤/⑥) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(4) お客様情報照会書作成手続費(1件ごとに)

T / OH RIPERSE FIXT NEE (IT CCC)		
区分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.037 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	224 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した貸倒率)

(5) 利用契約締結手続費(1件ごとに)

区分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.051 (単位:分)	
③当該作業に係る手続費	5 (単位:円)	(①×②/60) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(6)債権譲受手続費(公衆電話発信以外の場合)

(1)料金回収手続費(公衆電話発信以外の場合)を参照

(7) みなし契約者に関する宛名情報提供手続費(1件ごとに) 2020年4月1日から2021年3月31日までの間に適用するための手続費 ア. 原価の算定

ア.	原	価の算え

区 分	金額等	備 考
①設備管理運営費	55,649,712 (単位:円)	
②他人資本費用	9,537 (単位:円)	
③自己資本費用	1,511 (単位:円)	
④利益対応税	1,080 (単位:円)	
⑤合計	55,661,840 (単位:円)	1+2+3+4

イ. 単金の算定

区 分	金額等	備考
①当該期間の料金の合計	55,661,840 (単位:円)	7. S
②当該手続の利用見込件数	1,899,783 (単位:件)	
③ 1 件あたりの手続費	29.30 (単位:円)	(①/②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(8)料金請求回収代行手続費

ア. 協定事業者が請求、回収すべき利用者料金が電話サービス、総合ディジタル通信サービス又は音声利用 I P 通信網サービスに係るものである場合

(ア)請求情報の授受等に係るもの

1. 原価の算定

(a)前々算定期間における費用

区分	金額	· 等	備 考
①設備管理運営費	8,530	(単位:千円)	接続約款の料金表第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。 但し、①設備管理運営費については、設備管理運営費比率による算定ではなく、保守
②他人資本費用	1	(単位:千円)	委託等にかかる費用を個別に算定した上で、減価償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調
③自己資本費用	0	(里小:十円)	査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続 費、同一番号移転可否情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続
④利益対応税	0	(単位:千円)	費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	8,531	(単位:千円)	1+2+3+4

(b)前々算定期間における調整額

区分	金額等	備考
①前々算定期間における調整額	▲239 (単位:千円)	2019年度適用手続費において加算した調整額

(c)前々算定期間における収入

区分	金額	等		備	考
①前々算定期間における需要	602	(単位:千項目)	2019年度実績		
②前々算定期間における手続費	13.82	(単位:円)	2019年度適用手続費		
③前々算定期間における手続費に係る収入	8,320	(単位:千円)	①×②		

(d)調整額

区 分	金額等	備 考
①調整額	▲28 (単位:千円)	((a)の⑤+ (b) の①) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の X Ⅳ. 料金設定に使用した貸倒率) - (c) の③

(e)原価

(6)////(四			
区分	金額	等	備 考
①前々算定期間における費用	8,531	(単位:千円)	アの(ア)の1の(a)の利益対応税について、2021年度適用の利益対応税率(42.35%(「網使用料算定根拠」記載のVIIIより))を用いて算定したもの
②調整額	▲ 28	(単位:千円)	(d)O①
③合計	8,503	(単位:千円)	1+2

2. 単金の設定

区 分	金額	等	備 考
①原価	8,503	(単位:千円)	1の (e) の③
②内訳項目数	602	(単位:千項目)	2019年度実績
③ 1 内訳項目ごとの料金	14.12	(単位:円)	①/②×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(イ)請求・収納・不払い対応に係るもの

1. 原価の算定

A. 請求·収納·問合せ業務に係るもの

区 分	金額等	備 考
①請求・収納・問合せ業務に係る費用	15,616 (単位:百万	円) (1)料金回収手続費(公衆電話発信以外の場合)の2の(c)の④
②内訳項目数	1,523(単位:百万功	頁目) (1)料金回収手続費(公衆電話発信以外の場合)の3の(a)の②の(9)
③ 1 内訳項目ごとの料金	10.25 (単位:円	1) 1/2

B. 不払い対応業務に係るもの

(不払い発生対応)

(a)前々算定期間における費用

区 分	金額	等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053	(単位:円)	I 作業単金の(6)利益対応税率について、2019年度適用の利益対応税率 (42.39%(WIより))を用いて算定したもの(平日・昼間)
②1の手続に要する作業時間	0.167	(単位:時間)	1 内訳項目あたり
③不払い発生比率	0.0070%	(単位:%)	料金請求回収代行の総内訳項目数に対する不払い内訳項目数の比率
④当該作業に係る手続費	0.07	(単位:円)	1)×2)×3

(b)前々算定期間における調整額

(ロ)削々昇た別間にのいる調整領			
区 分	金額	等	備 考
①前々算定期間における調整額	▲0.08	(単位:円)	2019年度適用手続費において加算した調整額
(c)前々算定期間に適用した手続費			
区分	金額		備考
①前々算定期間に適用した手続費	▲0.03	(単位:円)	2019年度適用手続費
L(d)調整額			
区分	金額	—————— 等	
①調整額	0.02	 (単位:円)	((a)の④+(b)の①) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した(2)の④
l (e)原価			用した貸倒率) - (c) の①
区分	金 額	 等	
	6,053	(単位:円)	I 作業単金の(6) 利益対応税率について、2021年度適用の利益対応税率 (42.35% (Ⅷより)) を用いて算定したもの (平日・昼間)
 ②1の手続に要する作業時間	0.167	 (単位:時間)	1 内訳項目あたり
③不払い発生比率	0.0070%	(単位:%)	料金請求回収代行の総内訳項目数に対する不払い内訳項目数の比率
④ 1 対応あたりコスト	0.07	(単位:円)	①×②×③
⑤調整額	0.02	(単位:円)	(d)の①
⑥合計	0.09	(単位:円)	4+5
·			
(a)前々算定期間における費用			
区分	金額	等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053	(単位:円)	I 作業単金の(6)利益対応税率について、2019年度適用の利益対応税率 (42.39%(Ⅷより))を用いて算定したもの(平日・昼間)
②1の手続に要する作業時間	0.008	(単位:時間)	1 内訳項目あたり
③未収納発生比率	0.1006%	(単位:%)	料金請求回収代行の総内訳項目数に対する未収納内訳項目数の比率
④当該作業に係る手続費	0.05	(単位:円)	①×2×3
(b)前々算定期間における調整額			
区分	金額	等	備考
①前々算定期間における調整額	0.07	(単位:円)	2019年度適用手続費において加算した調整額
(c)前々算定期間に適用した手続費	<u> </u>		
区分	金額	 等	備考
	0.10	 (単位:円)	
(d)調整額			
区分	金額	 等	
①調整額	0.02	(単位:円)	((a)の④+(b)の①) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) - (c) の①
L (e)原価			/IIO/C桌面中/ (C) VO
区分	金額	—————— 等	備考
①作業単金 (1時間あたり)	6,053	(単位:円)	I 作業単金の(6)利益対応税率について、2021年度適用の利益対応税率 (42.35%(Ⅷより))を用いて算定したもの(平日・昼間)
	0.008	 (単位:時間)	1内訳項目あたり
③未収納発生比率	0.1006%	(単位: 時間)	料金請求回収代行の総内訳項目数に対する未収納内訳項目数の比率
① 木材	0.1000%	(単位:%) (単位:円)	1×2×3
(5) 調整額	0.03	(単位:円) (単位:円)	(d)の①
6合計	0.02	(単位:FJ) (単位:円)	(d) (d) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e
2. 単金の設定	1 0.07	(十年・11/	
区分	金額	 等	
ご請求・収納・問合わせ業務に係るもの	10.25		1 の A の ③
②不払い対応業務に係るもの	0.16	(単位:円)	1のBの(不払い発生対応)の(e)の⑥+1のBの(未収納発生対応)の
③請求・収納・不払い対応に係るもの	10.41	(単位:円)	(e) の⑥ (①+②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に
	10.71	(十四·II)	使用した貸倒率)

(9) 立会費 (1回ごとに)

イ. 第95条の3 (接続申込者等が接続に必要な装置等の設置又は保守を行う場合の立入り) 第1項第2号に規定する接続に必要な装置等の設置に係る作業を行う場合であって、その 装置等(電力設備及び空気調整設備を除きます。)を当社の通信用建物において搬出入する場合

(平日昼間)		
区分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	1.592 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	9,636 (単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)
(平日夜間)		
区分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,995 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	1.592 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	11,136 (単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した 貸倒率)
(平日深夜)		
区分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	8,074 (単位:円) 1.592 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費		/ (①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した
③ 当改TF未に示る于杭貝	12,854 (単位:円)	貸倒率)
(土日祝日昼夜間)		1
区 分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	7,265 (単位:円) 1.592 (単位:時間))
③当該作業に係る手続費	11,566 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)
(十口知口亦本)		KEIT/
(土日祝日深夜) 区 分		
①作業単金(1時間あたり)	8,344 (単位:円)	um · · · ·
②1の手続に要する作業時間	1.592 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	13,284 (単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)
ウ. 第95条の3第1項第2号に規定する接続に必要な装置接続し又は切断する場合 (ア) (イ) 以外の場合 (平日昼間)	置等の設置に係る作業を行う場合であって、その	の装置等を当社の通信用建物内において当社の電気通信設備若しくは電力設備に
区分	金 額 等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	1.685 (単位:時間)) (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した
③当該作業に係る手続費	10,199 (単位:円)	貸倒率)
(平日夜間)		
区 分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	6,995 (単位:円) 1.685 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	1.003 (半位,時間)	
	11 707 (出台,四)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した
シコの17米に1170丁州貝	11,787 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した 貸倒率)
(平日深夜)	11,787 (単位:円)	
(平日深夜)	金 額 等	
(平日深夜) 区 分 ①作業単金(1時間あたり)	金額等	貸倒率) 備 考
(平日深夜)	金 額 等	貸倒率)
(平日深夜) 区 分 ①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間 ③当該作業に係る手続費	金額等 8,074 (単位:円) 1.685 (単位:時間)	貸倒率) 備 考
(平日深夜) 区 分 ①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間 ③当該作業に係る手続費 (土日祝日昼夜間)	金額等 8,074(単位:円) 1.685(単位:時間) 13,605(単位:円)	貸倒率)
(平日深夜) ①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間 ③当該作業に係る手続費 (土日祝日昼夜間) 区分 ①作業単金(1時間あたり)	金額等 8,074(単位:円) 1.685(単位:時間) 13,605(単位:円) 金額等 7,265(単位:円)	貸倒率)
(平日深夜) ② 介 ①作業単金(1時間あたり) ② 1の手続に要する作業時間 ③当該作業に係る手続費 (土日祝日昼夜間) 区 分	金 額 等 8,074 (単位:円) 1.685 (単位:時間) 13,605 (単位:円) 金 額 等	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した (②×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した (資倒率)
(平日深夜) 区 分 ①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間 ③当該作業に係る手続費 (土日祝日昼夜間) 区 分 ①作業単金(1時間あたり)	金額等 8,074(単位:円) 1.685(単位:時間) 13,605(単位:円) 金額等 7,265(単位:円)	貸倒率)
(平日深夜) ①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間 ③当該作業に係る手続費 (土日祝日昼夜間) 区分 ①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	金 額 等 8,074 (単位:円) 1.685 (単位:時間) 13,605 (単位:円) 金 額 等 7,265 (単位:円) 1.685 (単位:時間)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率) 備 考 (①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した
(平日深夜) ② 1 作業単金 (1 時間あたり) ② 1 の手続に要する作業時間 ③当該作業に係る手続費 (土日祝日昼夜間) 区 分 ①作業単金 (1 時間あたり) ② 1 の手続に要する作業時間 ③当該作業に係る手続費	金 額 等 8,074 (単位:円) 1.685 (単位:時間) 13,605 (単位:円) 金 額 等 7,265 (単位:円) 1.685 (単位:時間)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率) 備 考 (①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した
(平日深夜) 区 分 ①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間 ③当該作業に係る手続費 (土日祝日昼夜間) 区 分 ①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間 ③当該作業に係る手続費 (土日祝日深夜) 区 分 ①作業単金(1時間あたり)	金 額 等 8,074 (単位:円) 1.685 (単位:時間) 13,605 (単位:円) 金 額 等 7,265 (単位:円) 1.685 (単位:円) 12,242 (単位:円) 金 額 等 8,344 (単位:円)	貸倒率)
(平日深夜) ② 1 作業単金 (1時間あたり) ② 1 の手続に要する作業時間 ③当該作業に係る手続費 (土日祝日昼夜間) 区 分 ①作業単金 (1時間あたり) ② 1 の手続に要する作業時間 ③当該作業に係る手続費 (土日祝日深夜) 区 分	金 額 等 8,074 (単位:円) 1.685 (単位:時間) 13,605 (単位:円) 金 額 等 7,265 (単位:円) 1.685 (単位:円) 1.2,242 (単位:円)	貸倒率)

(イ)協定事業者の光信号局内伝送路を当社の加入者光主配線盤又は中継光主配線盤に接続し又は切断する場合 (平日昼間)

	区分	金額等	:	備考
	①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	6,053 1.272	(単位:円) (単位:時間)	
	③当該作業に係る手続費	7,699		(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)
	·· (平日夜間)			
	区分	金額等	:	備考
	①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	6,995 1.272	(単位:円) (単位:時間)	
	③当該作業に係る手続費			(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した
	り当改TF来に保る于礼員 	8,898	(単位:円) 	貸倒率)
	(平日深夜) 区 分		;	備考
	位 ガ ①作業単金(1時間あたり)	8,074	· (単位:円)	7曲 ~5
	②1の手続に要する作業時間	1.272	(単位:時間)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の X Ⅳ. 料金設定に使用した
	③当該作業に係る手続費	10,270	(単位:円) 	貸倒率)
	(土日祝日昼夜間)			
	区 分 ①作業単金(1時間あたり)	金額等		備考
	②1の手続に要する作業時間	7,265 1.272	(単位 : 円) (単位 : 時間)	
	③当該作業に係る手続費	9,241	(単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)
	(土日祝日深夜)			
	区 分	金額等		備 考
	①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	8,344 1.272	(単位:円) (単位:時間)	
	③当該作業に係る手続費	10,614	(単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した 貸倒率)
	エ. 第95条の3第1項第4号に規定する接続に必要な	装置等の設置に着手するに当たっ	て当社とその設置	・ 作業の内容について確認及び調整を行う場合
	区 分	金額等		備考
	①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	6,053 1.583	(単位:円) (単位:時間)	
	③当該作業に係る手続費	9,582	(単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した
		3,332		貸倒率)
(1	0)端末回線線路条件調査費(1回線ごとに) 区			備考
	①作業単金(1時間あたり)	6,053	(単位:円)	'VIII ~-
	②1の手続に要する作業時間	0.167	(単位:時間)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の X Ⅳ. 料金設定に使用した
	③当該作業に係る手続費	1,011	(単位:円) 	貸倒率)
(1	1)端末回線収容状況調査費(1回線ごとに)			T
	区 分	金額等		備考
	①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	6,053 0.105	(単位 : 円) (単位 : 時間)	
	③当該作業に係る手続費	636	(単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の X IV. 料金設定に使用した 貸倒率)
(1	2) DSL回線収容状況調査費(1回線ごとに)			
	ア. 収容に係る利用制限を満たすか否かを確認等するため 区 分	MC収容状況を調宜寺する質用 金 額 等	<u> </u>	
	①作業単金(1時間あたり)	6,053	(単位:円)	ביי נחע
	②1の手続に要する作業時間	0.114	(単位:時間)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した
	③当該作業に係る手続費	690	(単位:円) 	貸倒率)
		定に基づき、そのDSL 回線が	事後対策対象回線	泉であるかどうかの事実、及びそのDSL 回線を利用する協定事業者名等の調査
	区 分			備考
	①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	6,053 0.155		
	③当該作業に係る手続費	938	(単位: 時間) (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した
		330	(十四:11)	貸倒率)
(1	3) DSL回線換算線路長等調査費(1回線ごとに)	金額等	:	備考
	区 分 ①作業単金(1時間あたり)	_	(単位:円)	備考
	②1の手続に要する作業時間	0.118	(単位:時間)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の X Ⅳ. 料金設定に使用した
	③当該作業に係る手続費	714	(単位:円)	貸倒率)
(1	4) 優先接続受付手続費(1変更ごとに) 2020年4月1日から2021年3月31日までの	関に海田オスための千結弗		
	ア、原価の算定			T
	区 分 ①設備管理運営費	金額等	· (単位:千円)	備考
	②他人資本費用	50	(単位:千円)	
	③自己資本費用 ④利益対応税	13	(単位:千円) (単位:千円)	
	⑤合計 ⑥当該手続に係る有料登録受付見込み件数	204,012 18,470		1+2+3+4
				当社電話サービス契約約款及び総合ディジタル通信サービス契約約款に定める
	⑦事業者識別番号等変更料	800	(単位:円)	手続に関する料金
	⑦事業者識別番号等変更料 ⑧事業者間精算対象額			手続に関する料金 ⑤ - ⑥×⑦ / 1 , 0 0 0
	8事業者間精算対象額 イ. 単金の算定 区 分	189,236	(単位:千円)	⑤-⑥×⑦/1,000 備 考
	⑧事業者間精算対象額イ. 単金の算定	189,236	(単位:千円) (単位:千円)	⑤ - ⑥×⑦ / 1, 000 備 考 ア. ⑧より損害賠償回収額を除外
	⑧事業者間精算対象額イ. 単金の算定区 分①事業者間精算対象額	189,236 金 額 等 189,121	(単位:千円) (単位:千円) (単位:件)	⑤-⑥×⑦/1,000 備 考

(15)光回線設備線路条件調査費

ア. 光回線設備の伝送損失又はパルス測定結果の調査に要する費用 (ア) 基本額(1地点ごとの1調査ごとに)

`	/ 	
а	利田老の	建物で測定を行う場合

a. 利用省の建物で規定で行う物台		
区 分	金 額 等	備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	6,053 (単位:円) 1.016 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	6,150 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した 貸倒率)

b. 当社の通信用建物で測定を行う場合

区分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.117 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	708 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

(イ) 加算額(1回線ごとの1調査ごとに) 伝送損失又はパルス測定結果の調査を行う場合

区分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.133 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	805 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

イ. 光回線設備(光信号分岐端末回線を除きます。)の経過年数の調査に要する費用(1区間ごとに)

区 分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	6,053 (単位:円) 0.267 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	1,616 (単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

ウ、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用(1番号又は1住所ごとの1成功検索ごとに) 2020年4月1日から2021年3月31日までの間に適用するための手続費

(ア) 基本額 a. 原価の算定

a. 原恤の昇正			
区分	金額等		備 考
①設備管理運営費	19,072	単位:千円)	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	3 (1	単位:千円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営 費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価 償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	1 (1	単位:千円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	0 (1	単位:千円)	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	19,076	単位:千円)	1)+2+3+4

b. 単金の算定

区分	金額等	備考
①当該期間の料金の合計	19,076 (単位:千円)	(<i>T</i>) (<i>S</i>)
②当該手続の利用見込件数	464,741 (単位:千件)	
③ 1 件あたりの手続費	0.04 (単位:円)	(①/②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

(イ) 加算額 a. 原価の算定

a. 原価の昇正		
区 分	金額等	備考
①設備管理運営費	3,032 (単位	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠で、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算した。
②他人資本費用	1 (単位	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営 位:千円) 費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減 償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録引
③自己資本費用	1 (単位	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手総位:千円) 費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区に 情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可容
④利益対応税	1 (単位	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情 位:千円) 報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用い 管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	3,035 (単位	位:千円) ①+②+③+④

b. 単金の算定

5. Turner		
区 分	金額等	備考
①当該期間の料金の合計	3,035 (単位:千円)	(7) S
②当該手続の利用見込件数	464,740 (単位:千件)	
③ 1 件あたりの手続費	0.01 (単位:円)	(①/②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

(1

6) 相互接続点に係る情報調査費(1通信用建物 ア. 接続に必要な装置等を設置するためのキャビネッ	トフツク(それを設直するために安する人	〈ペー人か1基準架	そ超えないものであって、			
当社が別に定める設置基準を満たすものに限ります。 区 分	<u>す。)を協定事業者が設置する場合</u> 金額 等	:		 備	 考	
①作業単金(1時間あたり)	五 領 ラ 6,053			1/用	与	
②1の手続に要する作業時間	1.578	(単位:時間)				
③当該作業に係る手続費	9,552	(単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料質 貸倒率)	章定根热 	処」記載のXIV. 	料金設定に使用した
イ. 光信号局内伝送路のみを当社の通信用建物内	に協定事業者が設置する場合		T			
区分	金額等			備	考	
①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	6,053 0.153					
③当該作業に係る手続費	926		(①×②) × (1+「網使用料算 貸倒率)	 算定根抗	処」記載のXIV.	料金設定に使用し
7) 一般光信号中継回線に係る情報調査費(1区	間ごとに)					
区 分	金額等			備	考	
①作業単金(1時間あたり)	6,053					
②1の手続に要する作業時間	0.317	(単位:時間)	 (①×②) × (1+「網使用料算	 算定根护	 処」記載のⅩⅣ.	料金設定に使用した
③当該作業に係る手続費	1,919	(単位:円) ————	貸倒率)			
8) 光信号端末回線の事前照会に係る情報調査費ア. 提供可能時期の調査に要する費用 (ア) 光信号端末回線(既に設置された当社の光		を提供する場合				
区分	金額等	•		備	考	
①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	6,053 0.685					
				 算定根护	 処」記載のⅩⅣ.	料金設定に使用した
③当該作業に係る手続費	4,146	(単位:円)	貸倒率)			
(イ) 既に設置された当社の光屋内配線に係る情	報を提供する場合					
区分	金額等			備	考	
①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	6,053 2.033					
③当該作業に係る手続費	12,306	-	(①×②) × (1+「網使用料算 貸倒率)	 算定根护	処」記載のXIV.	料金設定に使用した
イ. 伝送損失の調査に要する費用			2617			
区分				備	 考	
①作業単金(1時間あたり)	6,053	(単位:円)				
②1の手続に要する作業時間	0.458	(単位:時間)	(①×②) × (1) 「網体田料管		加 l 記載のV TV	料を設定に使用し
③当該作業に係る手続費	2,772	(単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算 貸倒率)	早上依然	火୯」aC車XVノス IV.	科並設定に使用し/
9) 自前工事調整等作業費(1通信用建物ごとのア.接続に必要な装置等の設置に付随する設計に要(ア)接続に必要な装置等を設置するためのキャビ	する費用					
区分	金額等			 備	 考	
①作業単金(1時間あたり)	6,053					
②1の手続に要する作業時間	8.003	(単位:時間)	(①(②) 、(1) 「網体田料管		ᄳᄩᆉᄼᄭ	业人纪令广东田 (
③当該作業に係る手続費	48,442	(単位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算 貸倒率)	寻	火ビ」 言じ 車X(V) X IV.	科並設定に使用し/
(イ)接続に必要な装置等を当社の電力設備、ク	ロック供給装置又はその他の電気通信	記備のいずれか 2	2種類以上に接続する場合			
区分	金額等			備	考	
①作業単金(1時間あたり)	6,053					
②1の手続に要する作業時間	5.56	(単位:時間)	(①×②) × (1+ 「網使用料算	 百字和t	加 l 司 載 の V TV	
③当該作業に係る手続費	33,655	(単位:円)	貸倒率)	平 上(区)	XE】60単XO2 < 1V .	村並設定に使用した
(ウ)接続に必要な装置等を当社の電力設備、ク	ロック供給装置又はその他の電気通信	設備のいずれか 1	. 種類に接続する場合			
区分	金額等			備	考	
	6,053	(単位:円)				
①作業単金(1時間あたり)						
①作業単金(1 時間のだり) ② 1 の手続に要する作業時間 ③ 当該作業に係る手続費	3.335		(①×②) × (1+「網使用料算	9定根均	奶!記載のYN/	料金設定に使用し

区分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	3.335 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	20,187 (単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の X IV. 料金設定に使用した 貸倒率)

(エ) 複数のキャビネットラックに設置された、1の接続申込者に係る接続に必要な装置等相互間を接続する場合

区 分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	2.982 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	18,050 (単位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

イ.接続に必要な装置等の設置の結果の確認に要する費用 (ア)接続に必要な装置等を設置するためのキャビネットラックを接続申込者が設置する場合

<u>()) 支持Meal 文 G X E i C C X E) G C G G T C T C T)</u>		
区分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	1.403 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	8,492 (単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した 貸倒率)

(イ)接続に必要な装置等を当社の電力設備、クロック供給装置又はその他の電気通信設備のいずれか2種類以上に接続する場合

区 分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	1.357 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	8,214 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した 貸倒率)

(ウ) 接続に必要な装置等を当社の電力設備、クロック供給装置又はその他の電気通信設備のいずれか1種類に接続する場合

区 分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	1.07 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	6,477 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

(エ)複数のキャビネットラックに設置された、1の接続申込者に係る接続に必要な装置等相互間を接続する場合

区 分	金 額 等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	1.055 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	6,386 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

ウ. 接続に必要な装置等の撤去の結果の確認に要する費用

(ア) (イ)以外の場合

区 分	金 額 等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	1.033 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	6,253 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

(イ)確認の対象が接続に必要な装置等を設置するためのキャビネットラック内に終始し、接続申込者が撮影した写真により確認を行う場合

区分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.467 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	しょうしょ しょうしょ しょくしん りょうしゅん カスト カスト カスト カス・カー しょうしょ しょうしゅう しゅうしょ しょうしゅう しゅうしゅう しゅう	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した貸 倒率)

工. 接続に必要な装置等の撤去に伴う設備情報の変更管理に要する費用

区 分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.883 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	5,345 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

(20) 光配線区域情報調査費(1通信用建物ごとに)ア、第99条の6(光回線設備に係る情報の提供)第3項第1号に規定する光配線区域の範囲に係る情報を提供する場合に要する費用 2020年4月1日から2021年3月31日までの間に適用するための手続費

区 分	金額等	<u> </u>	備考
①設備管理運営費	216,136	(単位:円)	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	38	(単位:円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	6	(単位:円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	5	(単位:円)	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	216,185	(単位:円)	1+2+3+4

(イ) 単金の算定

区 分	金額等	備考
①当該期間の料金の合計	216,185 (単位:円)	7. (5)
②当該手続の利用見込対象ビル数	9 (単位 : ビル)	
③ 1 通信用建物あたりの手続費	24,021 (単位:円)	(①/②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した 貸倒率)

イ. 第99条の6 (光回線設備に係る情報の提供)第3項第2号に規定する光配線区域に設置されている全ての電柱等の座標に係る情報を提供する場合に要する費用 2020年4月1日から2021年3月31日までの間に適用するための手続費

(ア) 原価の算定

(ア) 原側の昇足			
区分	金額等	Ē	備 考
①設備管理運営費	71,011	_	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	12	(単位:円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	2	(単位:円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	1		情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	71,026	(単位:円)	1+2+3+4

(イ) 単金の算定

区 分	金額等	備考
①当該期間の料金の合計	71,026 (単位:円)	(<i>T</i>) (<i>S</i>)
②当該手続の利用見込対象ビル数	9 (単位 : ビル)	
③1通信用建物あたりの手続費	7,892 (単位:円)	(①/②) × (1+Ⅲ 料金算定に使用した貸倒率)

ウ. 第99条の6 (光回線設備に係る情報の提供)第3項第3号に規定する光配線区域内の加入電話等敷設数に係る情報を提供する場合に要する費用

2020年4月1日から2021年3月31日までの間に適用するための手続費

(ア) 原価の質定

(ア) 原価の算定			
区 分	金額等		備考
①設備管理運営費	4,076,077	(単位:円)	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	699	(単位:円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX番号情報データベース登録手
③自己資本費用	111	(単位:円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	79	(単位:円)	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	4,076,966	(単位:円)	1+2+3+4

(イ) 単金の算定

区 分	金額等	備考
①当該期間の料金の合計	4,076,966 (単位:	円) (ア) ⑤
②当該手続の利用見込対象ビル数	1,733 (単位: 「	ニル)
③1通信用建物あたりの手続費	2,353 (単位:	円) (①/②) × (1+Ⅲ 料金算定に使用した貸倒率)

(21)ルーティング番号登録工事等受付手続費(1件ごとに)

ア. イ以外の場合

(ア) (イ) 以外の場合 ①当社が保有する未利用の電気通信番号を登録する場合(1件ごとに)

区分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.933 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	5 64 /1(単4/:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

② ①を適用し既に移転した番号について、再度ルーティング番号登録工事の事前に移転可否調査を実施する場合(1電気通信番号ごとに)

区分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.050 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	303 (単位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸 倒率)

③ 協定事業者が電気通信サービス(音声伝送役務に限ります)の提供を希望する番号区画(電気通信番号計画(令和元年総務省告示第6号)別表第1に規定するものをいいま 2020年4月1日から2021年3月31日までの間に適用するための手続費 (ア)原価の算定

(/)			
区 分	金額等		備 考
①設備管理運営費	74,160,904 (単	单位:円)	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	12,709(単	单位:円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営 費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価 償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	2,014 (単	单位:円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	1,439(単	单位:円)	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	74,177,066 (単	単位:円)	1+2+3+4

(イ)単金の算定

区分	金額等	備 考
①当該期間の料金の合計	74,177,066 (単位:円)	(<i>7</i>) (5)
②当該手続の利用見込件数	1,330,430	
③ 1 件あたりの手続費	56 (単位:円)	(①/②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

(イ) 当社が指定した電気通信回線設備を通じて申し込みを行う場合(1件ごとに) (ア) 原価の算定

区分	金額等	I	備 考
①設備管理運営費	74,160,904	(単位:円)	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	12,709		但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	2,014	(単位:円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	1,439	(単位:円)	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	74,177,066	(単位:円)	1+2+3+4

(イ) 料金の算定

区 分	金額等	備考
①当該期間の料金の合計	74,177,066 (単位:円)	(ア) ⑤
②当該手続の利用見込件数	1,330,430 (単位:件)	
③ 1 件あたりの手続費	56 (単位:円)	(①/②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の X Ⅳ. 料金設定に使用した 貸倒率)

イ.当社が指定した電気通信回線設備を通じてルーティング番号等削除工事(ルーティング番号のみを削除する場合に限ります。)又はルーティング番号変更工事の申込みを行う場合(1件に 2020年4月1日から2021年3月31日までの間に適用するための手続費 (ア) 原価の算定

(ア) 原側の昇足			
区分	金額等	-	備 考
①設備管理運営費	19,199,348	(単位:円)	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	3,290	(単位:円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	521	(単位:円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	372	(単位:円)	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	19,203,531	(単位:円)	1+2+3+4

(イ) 料金の算定

区分	金額等	備考
①当該期間の料金の合計	19,203,531 (単位:円)	(<i>7</i>) (5)
②当該手続の利用見込件数	559,660	
③ 1 件あたりの手続費	90 (単位:円)	(①/②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率) +ア(イ) ③

(22) 同一番号移転可否情報調査費(1電気通信番号ごとの1件ごとに) 2020年4月1日から2021年3月31日までの間に適用するための手続費

ア、原価の算定

(ア)情報提供システムに係る費用			
区分	金額等	F	備 考
①設備管理運営費	28,752	(単位:円)	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	5	(単位:円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営 費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価 償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	1	(単位:円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	1	(単位:円)	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	28,758	(単位:円)	1+2+3+4
⑥情報提供システムの利用見込件数 ⑦情報提供システムに係る1件あたりの料金	82,376 0.3	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	S/6

(イ)情報提供作業に係る費用(当社が指定した電気通信回線設備を通じて申込を行う場合以外)

区 分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,049 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.123 (単位:時間)	
③当該作業に係る料金	744 (単位:円)	\bigcirc

(ウ) 情報提供作業に係る費用(当社が指定した電気通信回線設備を通じて申込を行う場合)

(7) (17) (17) (17) (17) (17) (17) (17) (
区 分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,049 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.033 (単位:時間)	
③ 当該作業に係る料金	200 (単位:円)	1 > 2

イ. 単金の算定 (ア) (イ)以外の場合

区 分	金額等	備 考
①情報提供システムに係る料金	0.3 (単位 : 円)	ア(ア)⑦
②情報提供作業に係る料金	744 (単位 : 円)	ア (イ) ③
③ 1 件あたりの手続費	744 (単位:円)	(①+②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した 貸倒率)

(イ) 当社が指定した電気通信回線設備を通じて調査を行う場合

金額等	備 考
0.3 (単位:円)	ア (ア) ⑦
200 (単位:円)	ア (ウ) ③
90 (単位:円)	(18)ルーティング番号登録工事等受付手続費イ(イ)③より
290 (単位:円)	(①+②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した 貸倒率) +③
	0.3 (単位:円) 200 (単位:円) 90 (単位:円)

(23) き線点情報調査費(1通信用建物ごとに)

区 分	金額等	=	備 考
①設備管理運営費	5,813,140	(単位:円)	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	996	(単位:円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営 費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減値 償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	158	(単位:円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	113	(単位:円)	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	5,814,407	(単位:円)	1+2+3+4
区分	金額等	<u> </u>	備考
①当該期間の料金の合計	5,814,407	(単位:円)	ア. ⑤
②当該手続きの利用見込件数	606		
③作業単金	6,049	(単位:円)	
④ 1 の手続に要する作業時間	1.300	(単位:時間)	
⑤当該作業に係る手続費	17,459	(単位:円)	〔(①/②)+(③×④)〕×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV.料金設定に使用した貸倒率)
4)き線点換算線路長調査費(1電柱ごとに)			
区 分	金額等		備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053		
②1の手続に要する作業時間	0.118	(単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	714	(単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)
5) メタリック加入者線と電柱に設置する接続に必要なア.机上調査を行う場合	装置等との接続可否調査費(1電 -	電柱ごとに)	
区 分	金額等		備 考
①作業単金(1時間あたり)		(単位:円)	
○ 4 の子はに悪ナスル米吐田	0.237	(単位:時間)	
②1の手続に要する作業時間			(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の X Ⅳ. 料金設定に使用した
② 1 の手続に要する作業時間 ③ 当該作業に係る手続費	1,435	(単位:円)	貸倒率)
	1,435	(単位:円)	貸倒率)
③当該作業に係る手続費	金額等		貸倒率) 備 考
③当該作業に係る手続費 イ. 現地調査を行う場合		<u> </u>	
③当該作業に係る手続費 イ. 現地調査を行う場合 区 分	金額等	〔単位:円〕	
③当該作業に係る手続費イ. 現地調査を行う場合区 分①作業単金(1時間あたり)	金額等	(単位:円) (単位:時間)	

(26) 接続工事等時刻指定手続費(1件ごとに)

6) 接続工事等時刻指定手続費(1件ごとに) (平日昼間)			
区 分	金額等		備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間		(単位:円) (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費		(<u>单位:時間)</u> (単位:円)	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用し 貸倒率)
(平日夜間)			<u> </u>
区分	金額等		備考
①作業単金(1時間あたり)	6,995 (1		
② 1 の手続に要する作業時間 ③ 当該作業に係る手続費	16,627 (E	<u>単位:時間)</u> 単位:円)	 (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貨 倒率)
(平日深夜)	· ·		
区分	金額等		備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	8,074 (±	单位:円) 単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	27,726 (E		 (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸 倒率)
(土日祝日昼間)	·		
区 分	金額等		備 考
①作業単金(1時間あたり)	7,265 (1		
②1の手続に要する作業時間 ③当該作業に係る手続費	8,086 (<u>単位:時間)</u> 単位:円)	 (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸 倒率)
(土日祝日夜間)	-		[P2 /
区分	金額等		備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	7,265 (1	<u>単位:円)</u> 単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	17,269 (E		 (①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸 倒率)
(土日祝日深夜)			
区分	金額等		備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	8,344 (±	<u>単位:円)</u> 単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	28,653 (±	· ·	(①×②)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貨 倒率)
7) 端末回線情報提供手続費(月額) 2020年4月1日から2021年3月31日まで ア. 原価の算定	の間に適用するための手続費		
区分	金額等		備 考
①設備管理運営費	19,409	(単位:千円)	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠て、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算した。
②他人資本費用	3 ((単位:千円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、洞 償却費相当及び保守運営費相当に対し、、「IX 番号情報データベース登録号
			│限心見作コスUではり任否具作コに刈し、IA 笛写用報フーグハー人豆鋏-

L 料金の算定

⑤合計

④利益対応税

③自己資本費用

11 有益の弁定		
区分	金 額 等	備考
① 当該期間の料金の合計	19,413 (単位:千円)	7. (5)
②当該作業に係る手続費 (月額)	1,618 (単位:千円)	(①÷12ヶ月)×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

19,413 (単位:千円) ①+②+③+④

続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続

情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否 情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情

(単位:千円) 費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域

0 (単位:千円) 報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて

管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。

(28) テープ分散による光信号端末回線の確認及びテープ分散可否調査費(1区間ごとに) ア. 第34条の10(光信号端末回線のテープ分散に係る確認調査及び接続の申込み)第1項に規定する事項の調査に要する費用

<u>(ア) 光局外スプリッタを含まないもの同士の組み合わせ</u>	に係るもの	
区 分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053(単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.367 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	2,221 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

(A)	光局外スプリッタを含まないものと光局外スプリッタを含むものの組み合わせに係るもの
(1)	ルカグト人ノッツスで弓ょないものとルカグト人ノッツスで弓ももものの利心のログに伝えるもの

(1) Jan 3) 1) (3 3) (3 C C C C C C C C C C C C C C C C C C		
区分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり) ②1の手続に要する作業時間	6,053 (単位:円) 0.450 (単位:時間)	
② I の子院に女 9 OTF未时间	0.450 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	2,724 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXⅣ. 料金設定に使用した 貸倒率)

イ. 第34条の10第2項に規定する事項の調査に要する費用 (ア) 光局外スプリッタを含まないもの同士の組み合わせに係るもの

区分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053(単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.343 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	2,076 (単位:円)	(①×②) × (1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

(イ) 光局外スプリッタを含まないものと光局外スプリッタを含むものの組み合わせに係るもの

区 分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.427 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	2,585 (単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

ウ. 第34条の10第3項に規定する事項の調査に要する費用 (ア) 光局外スプリッタを含まないもの同士の組み合わせに係るもの

_ (ア)	(C)(C)(C)	
区分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.343 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	2,076 (単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載の X Ⅳ. 料金設定に使用した 貸倒率)

(イ) 光局外スプリッタを含まないものと光局外スプリッタを含むものの組み合わせに係るもの

区 分	金 額 等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.478 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	2,893 (単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

(29)申込者情報確認結果即時通知手続費(月額)

2020年4月1日から2021年3月31日までの間に適用するための手続費

ア、原価の算定

ア・尽価の昇足			<u></u>
区分	金額等		備 考
①設備管理運営費	19,150,136	(単位:円)	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	1,502	(単位:円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営 費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価 償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	173		続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	124	(単位:円)	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	1,799	(単位:円)	1+2+3+4

区 分	金額等		備	考	
①当該期間の料金の合計	1,799 ((単位:円)	7. ⑤		
②当該作業に係る手続費(月額)	1,595,995 (#11/ · H) I	(①÷12ヶ月)×(1+ 「網使用料算定根 貸倒率)	拠」記載のXIV.	料金設定に使用した

(30)光信号分岐端末回線工事日予約可否調査費(1調査件数ごとに)

3 0 / 儿信专力吸端不凹脉工事口了约9台前且复(1前	<u>引且1十致にこに)</u>	
区分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,053 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	1.200 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	7,264 (単位:円)	(①×②) × (1+ 「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した 貸倒率)

(31) みなし契約者に関する宛名情報提供手続費(1件ごとに) 2019年4月1日から2020年3月31日までの利用実績に適用する精算のための手続費 ア 原価の質定

<u>! </u>		
区分	金額等	備 考
①設備管理運営費	55,692,691 (単位:円)	
②他人資本費用	9,544 (単位:円)	
③自己資本費用	1,512 (単位:円)	
④利益対応税	1,082 (単位:円)	
⑤合計	55,704,829 (単位:円)	1+2+3+4

イ. 単金の算定

区 分	金 額 等	備 考
①当該期間の料金の合計	55,704,829 (単位:円)	7. ⑤
②当該手続の利用件数	1,899,783 (単位:件)	2019年度の実績
③ 1 件あたりの手続費	29.32 (単位:円)	(①/②) × (1+実際費用方式による2019年度「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(32)優先接続受付手続費(1変更ごとに) 2019年4月1日から2020年3月31日までの利用実績に適用する精算のための手続費 ア 原価の算定

<u> パ. 原価の昇足 </u>			
区分	金額等		備 考
①設備管理運営費	220,603 (1	単位:千円)	
②他人資本費用	54 (1	単位:千円)	
③自己資本費用	14 ()	単位:千円)	
④利益対応税	7 (1	単位:千円)	
⑤合計	220,678 (1	単位:千円)	(1) + (2) + (3) + (4)
⑥当該手続に係る有料登録受付件数	42,981 (<u>§</u>	単位:件)	
⑦事業者識別番号等変更料	800 (1	甲位・円)	当社電話サービス契約約款及び総合ディジタル通信サービス契約約款に定める 手続に関する料金

186,293 (単位:千円) ⑤-⑥×⑦/1, 000

イ. 単金の算定

⑧事業者間精算対象額

1: 千並の井足			
区分	金額等		備 考
①事業者間精算対象額	186,100	(単位:千円)	ア. ⑧より損害賠償回収額を除外
②当該手続に係る登録受付区分数	2,283,494	(単位:件)	2019年度の実績
③1区分変更あたりの手続費	81	(単位:円)	(①×1,000/②)×(1+実際費用方式による2019年度「網使用料算定根拠」記載のXIV.料金設定に使用した貸倒率)

- (33) 光回線設備線路条件調査費 ウ. 光記号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用(1番号又は1住所ごとの1成功検索ごとに)

 - 2019年4月1日から2020年3月31日までの利用実績に適用する精算のための手続費

a. 原価の算定

区分	金額等	<u> </u>	備考
①設備管理運営費	19,793	(単位:千円)	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	3	(単位:千円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	1	(単位:千円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	0	(単位:千円)	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	19,797	(単位:千円)	1+2+3+4

b. 単金の算定

2. T = 777.C		
区分	金額等	備考
①当該期間の料金の合計	19,797 (単位:千円)	(<i>7</i>) (5)
②当該手続の利用件数	466,760 (単位:千件)	2019年度の実績
③ 1 件あたりの手続費	0.04 (単位:円)	(①/②) × (1+実際費用方式による2019年度「網使用料算定根拠」記載の X IV. 料金設定に使用した貸倒率)

(イ) 加算額 2019年4月1日から2020年3月31日までの利用実績に適用する精算のための手続費 a. 原価の算定

区分	金額等		備考
①設備管理運営費	3,075		当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	1	(単位:千円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX番号情報データベース登録手
③自己資本費用	0	(単位:千円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	0	(単位:千円)	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	3,076	(単位:千円)	1+2+3+4

b. 単金の算定

区 分	金額等	備 考
①当該期間の料金の合計	3,076 (単位:千円)	(7) S
②当該手続の利用件数	466,760 (単位:千件)	2019年度の実績
③ 1 件あたりの手続費	0.01 (単位:円)	(①/②) × (1+実際費用方式による2019年度「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(34) 光配線区域情報調査費(1通信用建物ごとに) ア. 第99条の6(光回線設備に係る情報の提供)第3項第1号に規定する光配線区域の範囲に係る情報を提供する場合に要する費用 2019年4月1日から2020年3月31日までの利用実績に適用する精算のための手続費 (ア)原価の算定

_(!)			
区分	金額等		備 考
①設備管理運営費	216,136	(単位:円)	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	38	(単位:円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営 費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価 償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	6	(単位:円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	5	(単位:円)	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
(5)合計	216,185	(単位:円)	1 + 2 + 3 + 4

(イ) 単金の算定

区分	金額等	備考
①当該期間の料金の合計	216,185 (単位:円)	7. (5)
②当該手続の利用対象ビル数	9 (単位 : ビル)	2019年度の実績
③ 1 通信用建物あたりの手続費	24,021 (単位:円)	(①/②) × (1+実際費用方式による2019年度「網使用料算定根拠」記載のXIV 料金設定に使用した貸倒率)

イ. 第99条の6(光回線設備に係る情報の提供)第3項第2号に規定する光配線区域に設置されている全ての電柱等の座標に係る情報を提供する場合に要する費用 2019年4月1日から2020年3月31日までの利用実績に適用する精算のための手続費 (ア) 原価の算定

_(ア) 原価の算定		
区分	金額等	備 考
①設備管理運営費	71,011 (単位	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	12 (単位	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営 費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価 償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	2 (単位	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続 費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域 情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	1 (単位	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報:円) 報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	71,026 (単位	7:円) ①+②+③+④

(イ) 単金の算定

区 分	金額等	備考
①当該期間の料金の合計	71,026 (単位:円)	(7) S
②当該手続の利用対象ビル数	9 (単位 : ビル)	2019年度の実績
③ 1 通信用建物あたりの手続費	7,892 (単位:円)	(①/②)×(1+実際費用方式による2019年度「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

(35)ルーティング番号登録工事等受付手続費(1件ごとに)

ア. イ以外の場合

- (イ) 当社が指定した電気通信回線設備を通じて申し込みを行う場合
- 2019年4月1日から2020年3月31日までの利用実績に適用する精算のための手続費

(ア)	庐	/冊/	ות	笛卡	2

区分	金額等	F	備 考
①設備管理運営費	74,950,720		当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	12,845	(単位:円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営 費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価 償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	2,035	(単位:円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	1,455		情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	74,967,055	(単位:円)	1)+2+3+4

(イ) 単金の算定

<u> </u>		
区 分	金額等	備考
①当該期間の料金の合計	74,967,055 (単位:円)	(<i>T</i>) (<i>S</i>)
② 当該手続の利用件数	1,528,285 (単位:件)	2019年度の実績
③1件あたりの手続費	49 (単位:円)	(①/②) × (1+実際費用方式による2019年度「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

イ. ルーティング番号等削除工事(ルーティング番号のみ削除する場合に限ります。)又はルーティング番号変更工事費を行う場合 2019年4月1日から2020年3月31日までの利用実績に適用する精算のための手続費 (ア)原価の算定

区分	金額等	F	備考
①設備管理運営費	19,390,238	(単位:円)	当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	3,323		但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	526	(単位:円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	377	(単位:円)	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	19,394,464	(単位:円)	1+2+3+4

(イ) 単金の設定

区分	金額等		偏 考
①当該期間の料金の合計	19,394,464 (単位	泣:円)	(<i>T</i>) (<i>S</i>)
②当該手続の利用件数	685,785		2019年度の実績
③1件あたりの手続費	77 (単位	\/ • HI)	(①/②) × (1+実際費用方式による2019年度「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率) + (36)ア(イ)③

(36) 同一番号移転可否情報調査費(1電気通信番号ごとの1件ごとに) 2019年4月1日から2020年3月31日までの利用実績に適用する精算のための手続費

ア.原価の算定

(ア) 情報提供システムに係る費用

区 分	金額等	F	備 考
①設備管理運営費	20,914		当該期間の費用について、接続約款の料金表第2網改造料の算定式に準拠して、設備管理運営費、他人資本費用、自己資本費用及び利益対応税を算定した。
②他人資本費用	3	(単位:円)	但し、①設備管理運営費のうち、保守運営費相当については、設備管理運営費比率による算定ではなく、保守委託にかかる費用を個別に算定した上で、減価償却費相当及び保守運営費相当に対し、「IX 番号情報データベース登録手
③自己資本費用	1	(単位:円)	続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否
④利益対応税	0	(単位:円)	情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率」を用いて管理費相当を算出し、設備管理運営費の原価に含めた。
⑤合計	20,918	(単位:円)	1+2+3+4
⑥情報提供システムの利用件数	95,247	(単位:件)	2019年度の実績
⑦情報提供システムに係る1件あたりの料金	0.2	(単位:円)	5/6

(イ) 情報提供作業に係る費用(当社が指定した電気通信回線設備を通じて申込を行う場合以外)

区 分	金額等	備 考
①作業単金(1時間あたり)	6,059 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.123 (単位:時間)	
③当該作業に係る料金	745 (単位:円)	$\widehat{1}$ \mathbf{x} $\widehat{2}$

(ウ) 情報提供作業に係る費用(当社が指定した電気通信回線設備を通じて申込を行う場合)

区 分	金額等	備考
①作業単金(1時間あたり)	6,059 (単位:円)	
②1の手続に要する作業時間	0.033 (単位:時間)	
③当該作業に係る手続費	200 (単位:円)	$\widehat{(1)} \times \widehat{(2)}$

イ. 単金の算定 __(ア) (イ) 以外の場合

区分	金額等	備 考
①情報提供システムに係る料金	0.2 (単位:円)	ア (ア) ⑦
②情報提供作業に係る料金	745 (単位:円)	ア (イ) ③
③ 1 件あたりの手続費	745 (単位:円)	(①+②) × (1+実際費用方式による2019年度「網使用料算定根拠」記載の X IV. 料金設定に使用した貸倒率)

(イ) 当社が指定した電気通信回線設備を通じて申込を行う場合

区分	金額等	備考
①情報提供システムに係る料金	0.2 (単位:円)	ア (ア) ⑦
②情報提供作業に係る料金	200 (単位:件)	ア (ウ) ③
③申込受付システムに係る料金	77 (単位:円)	(32) ルーティング番号登録工事等受付手続費 イ(イ) ③より
④ 1 件あたりの手続費	277 (単位:円)	(①+②) × (1+実際費用方式による2019年度「網使用料算定根拠」記載のメルッパの記念に使用した登場である。
		載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)+③

IV 一般管理費比率

区 分	比译	巠 等	備考
①管理費	68,499	(単位:百万円)	「網使用料算定根拠」記載の設備区分別の費用明細表より
②直接費	617,159	(単位:百万円)	「網使用料算定根拠」記載の設備区分別の費用明細表より
③管理費比率	11.1%	(単位:%)	1/2
④報酬率	0.02%	(単位:%)	I 作業単金(5)報酬率③ 参照
⑤利益対応税率 (報酬全体に対する比率)	10.59%	(単位:%)	I 作業単金(6)利益対応税率④ 参照
⑥一般管理費比率	11.1%	(単位:%)	$1 \times 3 + (1 + 1 \times 3) \times 4 + ((1 + 1 \times 3) \times 4) \times 5$

V 電力設備等の年額料金の算定に適用する比率

(1)取付費比率

2019年度に完了した工事から下記の固定資産区分毎に工事費等を把握し、平均的な物品費と取付費の割合で算定

区 分	調査数	①物品費 (千円/工事)	②直接工事費 (千円/工事)	③取付費(②-①) (千円/工事)	取付費比率(③/①)
受電設備	28	1,896	3,893	1,997	1.053
発電設備	7	17,621	29,967	12,346	0.701
電源設備及び蓄電池設備	111	12,663	22,506	9,843	0.777
空気調整設備	65	4,091	12,645	8,554	2.091

(2)設備管理運営費比率

(ア) 電力設備及び空気調整設備

	対開及い全式調整設備			
[区 分	通信料対応設備合計及び データ系設備合計の合計		備考
①取得固定資	資産価額	284,855	(単位:百万円)	(参考1)設備区分別固定資産明細表(通信料対応設備合計及びデータ系設備合計の合計の内訳)より(建物・構築物・土地・建設仮勘定除く)
②設備管理道	重 営費	15,268	(単位:百万円)	(参考2)設備区分別の費用明細表(通信料対応設備合計及びデータ系設備合計の合計の内訳)より
	(再掲)③減価償却費	6,478	(単位:百万円)	(参考2)設備区分別の費用明細表(通信料対応設備合計及びデータ系設備合計の合計の内訳)より
④設備管理與	運営費(減価償却費除く)	8,790	(単位:百万円)	2-3
⑤設備管理與	運営費比率 (減価償却費除く)	0.031		4/1

(イ) その他の設備

区分	通信料対応設備合計及び データ系設備合計の合計		備考
①取得固定資産価額	2,136,528	(単位:百万円)	設備区分別固定資産明細表より(建物・構築物・土地・建設仮勘定除く)
②設備管理運営費	193,379	(単位:百万円)	設備区分別の費用明細表より
(再掲)③減価償却費	44,997	(単位:百万円)	設備区分別の費用明細表より
④設備管理運営費(減価償却費除く)	148,382	(単位:百万円)	2-3
⑤設備管理運営費比率(減価償却費除〈)	0.069		4/1

VI 設備使用料の料金算定に採用する自己資本利益率

「網使用料算定根拠」による。

VII 光信号引込等設備に係る負担額

2020年4月1日から2021年3月31日までの間に適用するための負担額

- 1. 光信号引込等設備の維持等に係る負担額(1光信号引込等設備ごとに月額)
 - (1) 光信号引込等設備維持負担額
 - a. (イ) 当社の光屋内配線(主として一戸建ての建物に設置される形態により設置するものに限ります。)が設置されていないものの

① 当社が設置した光信号分岐端末回線収容キャビネット等にその光信号引込等設備が収容等されているもの				
区分	金	額等	備 考	
①年経費	5,895		「『2021年度適用網使用料算定根拠(加入者光ファイバ)』記載のIIの1 – 2 (1)のHのaの⑥単芯区間」 +「『2021年度用網使用料算定根拠(加入者光ファイバ)』記載のIIの1 – 2(1)のHのaの⑥電柱」	
②負担額	491	(単位:円/月)	①÷ 12ヶ月×(1+「2021年度適用網使用料算定根拠(加入者光ファイバ)」記載のXI.料金設定に使用した貸倒率)	

b. (イ) 当社の光屋内配線(主として一戸建ての建物に設置される形態により設置するものに限ります。) が設置されていないものの

② 協定事業者が設置した光信号分岐端末回線収容キャヒネット等にその光信号引込等設備が収容等されているもの				
区 分	金 額 等	備考		
①年経費	5,825 (単位:円/年)	「『2021年度適用網使用料算定根拠(加入者光ファイバ)』記載のIIの1 – 2 (1)のHのaの⑥単芯区間」 +「『2021年度用網使用料算定根拠(加入者光ファイバ)』記載のIIの1 – 2 (1)のHのaの⑥電柱」 -「『2021年度適用網使用料算定根拠(加入者光ファイバ)』記載のIIの1 – 2 (1)のHのaの⑥キャビネット」		

①÷ 12ヶ月×(1+「2021年度適用網使用料算定根拠(加入者光ファイバ)」記

載のXI. 料金設定に使用した貸倒率)

c. (ア) 当社の光屋内配線(主として一戸建ての建物に設置される形態により設置するものに限ります。) が設置されているもの

区分	金額等	備考
①年経費	5,832 (単位:円/年)	a の①と b の①についてキャビネット設置率(2019年度実績(キャビネット設置: 10.7%、引き通し:89.3%))で加重して算定
②負担額	486 (単位:円/月)	① ÷ 12ヶ月×(1+「2021年度適用網使用料算定根拠(加入者光ファイバ)」記載のXI.料金設定に使用した貸倒率)

(2)光信号引込等設備管理負担額

②負担額

区 分	金額等	備考
負担額		((「網使用料算定根拠」記載のⅡの13のB.回線管理機能の(1)の(a)の①のa÷(c)の①のa÷12ヶ月)+(「網使用料算定根拠」記載のⅡの13のB.回線管理機能の(1)の(a)の①のb÷(c)の①のb÷12ヶ月))×(1+ X IV.料金設定に使用した貸倒率)

2. 光信号引込等設備の撤去に係る負担額 (1光信号引込等設備ごとに)

(1) 光信号引込等設備の未償却残高の算定に用いる取得固定資産価額

(1) が旧り」ができる。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、			
区分	金額等	備考	
①未償却残高の算定に用いる取得固定資産価額	22,861 (単位:円)	平日設置の場合の取得固定資産価額	
②未償却残高の算定に用いる取得固定資産価額	22,861 (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)	

(2) 光信号引込等設備の撤去に要する費用

ア 光信号引込等設備を撤去する場合

区分	金額等	備考
①撤去に要する費用	15,709 (単位:円)	
②撤去に要する費用	15,709 (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

イ 当社が設置した光信号分岐端末回線収容キャビネット等を撤去する場合

区分	金額等	備考
①撤去に要する費用	284 (単位:円)	
②撤去に要する費用	284 (単位:円)	①×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

VIII 既に設置された当社の光屋内配線に係る精算額

1. 既に設置された当社の光屋内配線に係る精算額(1回線ごと)

区分	金額等	備考
精算額	1,944 (単位:円)	「II 工事費 (11)屋内配線工事費」のウの(ア)のaの(c)の③×(1+「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

IX 音声IP県間接続及び優先パケット県間に係る原価の算定及び料金の設定(第一種指定電気通信設備接続料規則第8条2項2号に準じて算定)

A. IP音声県間接続に係る料金

			1
備考	網使用料算定根拠の (参考1) 設備区分別の費用明細及び (参考2) 設備区分別資産明 63.32 細の指定外電気通信設備から、集約ルータ等の当該機能に係る設備の設備管理運営費・取得 資産価額を把握し、NGNと同様の方法で将来予測し算定	 713,655 網使用料算定根拠 (NGN) のIXの2の (2) の② 	0.000047193 0.000024646 ①÷②× (1+X. 料金設定に使用した貸倒率)
2021年度- 2024年度第3四半 期	63.32	713,655	0.000024646
第1四半期- 第3四半期	23.17	136,378	0.000047193
2024年度	32.22	180,672	0.000049537
2023年度	23.69	188,089	0.000034986
2022年度	11.69	192,465	0.0000024710 0.000016872 0.000034986 0.000049537
2021年度	1.75	196,723	0.0000024710
区分	①原価 (百万円)	②トラとック量(千時間)	3料金 (円/秒)

B. 優先パケット県間接続に係る料金	前に係る料金						
72	4.000	十 十 七	4	4		2021年度-	4. #1
 K	2021年/夏	三十2707	2023年/5	70.24年/夏	第1四半期-第3四半期	2024年度第3四年 期	価人
①原価 (百万円)	9:38	8.00	7.04	6.04	5.03	28.13	網使用料算定根拠の(参考1)設備区分別の費用明細及び(参考2)設備区分別資産明 28.13 細の指定外電気通信設備から、集約ルータ等の当該機能に係る設備の設備管理運営費・取得 資産価額を把握し、NGNと同様の方法で将来予測し算定
②トラヒック量 (Tbit)	64,147	27,608	53,835	23,598	40,142	215,733	 215,733 網使用料算定根拠 (NGN) のIXの4の(1)のア,イのdを基に算定
③料金 (円/Mbit)	0.00014623	0.00013887	0.00013077	0.00011269	0.00012530		0.00013039 ①÷②×(1 + X.料金設定に使用した貸倒率)

X 中間配線盤に係る原価の算定及び料金の設定(第一種指定電気通信設備接続料規則第8条2項2号に準じて算定)

(1) 原価の算定

NAIDO QUE			
区分	2021年度-2024年度第3四半期	備考	
①物品費および取付費 (千円)	5,715		
②諸掛費 (千円)	19	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して,実績に基づ、物品価格及び取付費を基に算定	
③共通割掛費 (千円)	499		
④ 創設費 (千円)	6,233	10+2+3	

<年経費>

く中社員/		
① 設備管理運営費 (千円)	1,114	
② 他人資本費用 (千円)	7	接続約款 料金表 第1表接続料金 第2網改造料の算出式に準拠して、設備管理運営
③ 自己資本費用 (千円)	128	費、他人資本費用、自己資本費用、利益対応税を算定
④ 利益対応税 (千円)	56	
⑤ 合計 (千円)	1,305	1 + 2 + 3 + 4
⑥土地・建物・電力設備等 (千円)		接続約款 料金表 第3表預かり保守契約等に基づく負担額の算出式に基づき、設備管理運営費・他人資本費用・自己資本費用・利益対応税を算定
②年経費計 (千円)	1,380	(\$)+(\$)

(2) 料金の設定

区分	2021年度-2024年度第3四半期	備考
① 年経費 (千円)	1,380	((1)の年経費の⑦)
② ポート数 (ポート)	2,448	
③ 料金 (円/ポート・月)	47	①÷②÷12ヶ月×(1 +「網使用料算定根拠」記載のXIV. 料金設定に使用した貸倒率)

IX 番号情報データベース登録手続費、みなし契約者に関する宛名情報提供手続費、料金請求回収代行手続費、光信号端末回線の概算提供可能時期の調査に要する費用、光配線区域情報調査費、ルーティング番号登録工事等受付手続費、同一番号移転可否情報調査費、き線点情報調査費、端末回線情報提供手続費及び申込者情報確認結果即時通知手続費の算定において用いた一般管理費比率

区分	比率	室 等	備 考
①管理費	68,499	(単位:百万円)	「網使用料算定根拠」記載の設備区分別の費用明細表より
②直接費(営業費・施設保全費・運用費)	617,159	(単位:百万円)	「網使用料算定根拠」記載の設備区分別の費用明細表より
③減価償却費 176,725 (単位:			「網使用料算定根拠」記載の設備区分別の費用明細表より
④固定資産除却費	41,077	(単位:百万円)	「網使用料算定根拠」記載の設備区分別の費用明細表より
⑤一般管理費比率	8.2%	(単位:%)	1/(2+3+4)

	通信料対応設備合計及びデータ系設備 資産の項目 主な配賦基準				(単位:百万円) 合計の合計	
	貝性の項目	Ⅎ	土な牝地を生		電力設備	その他
	小典商託搬₩₩ ₩	取得価額		0	0	0
	公衆電話機械設備	減価償却累計額 正 味 価 額		0	0	0
	市内電話機械設備	取 得 価 額 減価償却累計額	直接賦理	499,423 484,797	0	499,423 484,798
		正味価額		14,625	0	14,625
	 市外電話機械設備	取 得 価 額 減価償却累計額	直接賦課	12,114 11,693	0	12,114 11,693
		正味価額		421	0	421
	 電信機械設備	取 得 価 額 減価償却累計額	-	0	0	0
		正 味 価 額 取 得 価 額		0	0	0
	電報機械設備	減価償却累計額	-	0	0	0
		正 味 価 額 取 得 価 額		0	0	0
1414	DDX機械設備	減価償却累計額	-	0	0	0
機 械		正 味 価 額 取 得 価 額		0	0	0
設	画像機械設備	減価償却累計額 正 味 価 額	-	0	0	0
備		取 得 価 額		0	0	0
	OCN機械設備	減価償却累計額 正 味 価 額	-	0	0	0
	/二:关-	取得価額		636,462	0	636,462
	伝送機械設備	減価償却累計額 正 味 価 額		554,046 82,417	0	554,045 82,417
	無線機械設備	取 得 価 額 減価償却累計額	直接賦課	6,903 6,014	0	6,903 6,013
	ハボルバーズAVT/WeX I/田	正味価額		890	0	890
	電力設備	取 得 価 額 減価償却累計額	直接賦課	272,276 223,894	272,276 223,894	0
		正 味 価 額		48,382	48,382	0
	電話番号案内設備	<u>取 </u>	-	0	0	0
		正 味 価 額 取 得 価 額		7,713	0 1,557	0 6,156
	総合監視システム	減価償却累計額	取得資産額比	3,438	696	2,742
		正 味 価 額 取 得 価 額		4,275 11,363	861	3,414 11,363
空中線	設備	減価償却累計額	直接賦課	8,420	0	8,419
		<u>正 味 価 額</u> 取 得 価 額		2,944	0	2,944 0
通信衛	星設備	取 得 価 額 減価償却累計額 正 味 価 額	-	0	0	0
+W - = 0.	/++	取得価額		0	0	0
端末設	1/用	減価償却累計額 正 味 価 額	-	0	0	0
線	市内線路設備	取 得 価 額 減価償却累計額	直控賦課	131,095 125,050	0	131,095 125,051
路	HI XEDDAMIN ACI	正味価額		6,044	0	6,044
設 備	市外線路設備	取 得 価 額 減価償却累計額	直接賦課	25,683 24,996	0	25,683 24,996
1/用		正味価額		687	0	687
土木設	備	取 得 価 額 減価償却累計額	直接賦課	220,735 183,707	0	220,735 183,707
		<u>正 味 価 額</u> 取 得 価 額		37,028 12,785	0	37,028 12,785
海底線	設備	減価償却累計額	直接賦課	11,654	0	11,656
		正 味 価 額 取 得 価 額		1,129 532,558	0 30,387	1,129 502,171
建物		減価償却累計額	連信用建物に係るもの:直接風謀 上記以外のもの:取得資産額比	413,997 118,561	24,422	389,575
144.4-4 **		取 得 価 額		43,928	5,965 5,622	112,596 38,306
構築物		減価償却累計額 正 味 価 額	取得資産額比	37,971 5,956	4,859 763	33,113 5,193
北紅土井丁丁	7 学 字	取 得 価 額	加伊洛帝姉ル	1,902	258	1,644
機械及	U'衣追 	減価償却累計額 正 味 価 額	双待具生做儿	1,661 242	227 31	1,433 211
車両及		取 得 価 額 減価償却累計額	取得資産額比	621 451	88 64	533 387
一門汉	<i>♥</i> /3H/3H	正味価額	- ハ い ス/エ μスレリ	170	24	146
工具、器	器具及び備品	取 得 価 額 減価償却累計額	取得資産額比	32,247 22,195	4,423 3,045	27,824 19,149
		正味価額		10,053	1,378	8,675
リース資	産	取 得 価 額 減価償却累計額	取得資産額比	107 40	15 5	92 34
		正味価額		68 57,302	10 1,386	58 55,916
土地			土地に係るもの:直接賦課 上記以外のもの:取得資産額比	0	0	0
		正 味 価 額 取 得 価 額	エログハッシッ・水付泉注釈儿	57,302 3,647	1,386 475	55,916 3,172
建設仮	勘定	減価償却累計額		0	0	0
		正 味 価 額 取 得 価 額	交換・伝送・線路設備に係るもの:直接賦課 上記以外のもの:取得資産額比	3,647 265,099	475 6,238	3,172 258,861
無形固	定貨産	減価償却累計額 正 味 価 額	上記以外のもの:取得資産額比	249,951 15,148	5,314 924	244,637 14,224
凯萨豆	公毎の田学次辛へ引	取得価額		2,773,963	322,725	2,451,238
政ルグ	分毎の固定資産合計	減価償却累計額 正 味 価 額	-	2,363,974 409,990	262,526 60,199	2,101,447 349,791

[※] 資産は「設備区分別固定資産明細表」における、端末系交換設備(音声) < DSM- I・TCMを除く>、端末系交換設備(データ)、 端末系交換設備〜端末系又は中継系交換設備伝送路(音声)、端末系交換設備〜端末系又は中継系交換設備伝送路(データ)、中継系交換設備(音声)、 中継系交換設備(データ)、一般第一種指定設備の合計。

(参考2)設備区分別の費用明細表(通信料対応設備合計及びデータ系設備合計の合計の内訳)

(単位:百万円)

## - T -	第中の15日 ・ナルボコロサンサ		(単位:日万円) 計及びデータ系設備合計の合計		
費用の項目	主な配賦基準		電力設備	その他	
営 業 費	•取得資産額比	0	0	0	
運 用 費	-	0	0	0	
施設保全費	・電力設備など個別把握可能なもの:直接賦課・上記以外のもの:支出額比	103,793	6,066	97,727	
共 通 費	•支出額比	8,404	325	8,079	
管 理 費	•支出額比	8,092	618	7,474	
試験研究費	・電力設備など個別把握可能なもの:直接賦課・上記以外のもの:支出額比	13,035	170	12,865	
通信設備使用料	•取得資産額比	1,972	221	1,751	
租税公課	•正味資産額比	7,339	511	6,828	
減価償却費	・電力設備など個別把握可能なもの:直接賦課 ・上記以外のもの:正味資産額比	44,997	6,478	38,519	
固定資産除却費	・電力設備など個別把握可能なもの:直接賦課・上記以外のもの:正味資産額比	5,747	879	4,868	
(再)除却損	・電力設備など個別把握可能なもの:直接賦課・上記以外のもの:正味資産額比	735	72	663	
合 計	-	193,379	15,268	178,111	

[※] 費用は「設備区分別の費用明細表」における、端末系交換設備(音声) < DSM- I・TCMを除く>、端末系交換設備(データ)、 端末系交換設備〜端末系又は中継交換設備伝送路(音声)、端末系交換設備〜端末系又は中継交換設備伝送路(データ)、中継系交換設備(音声)、 中継系交換設備(データ)、一般第一種指定設備の合計。